

（１）千葉市美術館 令和７年度事業報告書

公益財団法人 千葉市教育振興財団

1 基本的事項

通年開館を実施し、市民サービスの向上に努めました。また、職員の配置及び緊急連絡体制・個人情報保護、情報公開、文書管理、再委託業務についても適正に実施しました。

2 企画提案業務の実施

(1) 美術品等の収集・保存・管理に関する業務

ア 収集活動

3つの収集方針を尊重しながら、優れた作品の収集が行われるように調査研究と情報収集を継続しました。現代美術の美術品1点を購入し、また、所蔵者へ寄贈・寄託を積極的に働きかけました。収集の個別の分野については、以下のとおりです。(収集審査会 令和7年2月5日開催)

(寄贈及び購入作品)

区分	令和7年度収集件数	延べ収集件数
千葉市を中心とした房総ゆかりの作家及び作品	129 件	831 件
日本文化を形成する近世以降の美術品	7 件	1,335 件
現代美術（その他）	92 件	681 件
計	228 件	2,847 件

(寄託作品)

区分	令和7年度 寄託作品件 数	令和7年度 寄託解除件 数	総寄託作品件数
千葉市を中心とした房総ゆかりの作家及び作品	0 件	3 件	148 件
日本文化を形成する近世以降の美術品	280 件	0 件	1,089 件
現代美術（その他）	4 件	0 件	342 件
計	284 件	3 件	1,579 件

※国有品の無償貸与1件を含む

総じて、所管課と協議・連携し、すぐれた美術品の収集に努め、より充実したコレクションの形成を図りました。

イ 保存・管理

(ア) 日々の管理

作品については、文化財 IPM（総合的有害生物管理）にもとづき、収蔵庫・展示室の各部屋の適正な温湿度を保つなど良好な環境で収蔵庫に保管しました。作品の安全な取り扱いに

留意し、適正に管理しました。また、作品のデータは「収蔵品等管理システム」にて管理し、随時作品データの修正、出品履歴や画像などの登録、令和7年度収集作品の新規データ登録などを行い、デジタルアーカイブの構築に努めました。

このデジタルアーカイブを活用し、所蔵品検索ができるデータベースのウェブサイト公開を継続した。データ更新も進め、公開作品数は9,380件、うち画像有り作品数は3,462件となった。（令和8年3月末現在）

（イ）盗難・損壊防止

展示品の盗難・損壊防止のため、展覧会会期中及び清掃中に監視員を置きました。また展示にあたっては、作品を適宜固定するなど盗難・損壊防止のための適切な展示方法、安全な作品の扱いに留意して作業を行いました。

（ウ）作品の館外貸出し

展覧会の意義が高く、作品の取り扱い、管理環境、安全性について適正かどうか、作品の状態に問題はないかを総合的に判断して、作品の館外貸出しを行いました。貸出・返却時には双方の学芸員が立ち会い、作品に異常がないか確認しました。

貸出	24件・97点
返却	23件・158点

※件数は本年度中の貸出返却立ち会い件数、点数は貸出返却作品数

（エ）収蔵品のデータ管理

千葉市美術館収蔵品管理システムに、令和7年度収集作品の新規データ登録、出品履歴、データの修正や更新、画像の新規登録などを行い、デジタルアーカイブの構築に努めました。

（オ）燻蒸

	実施日
燻蒸作業	2/25～3/4 実施
燻蒸庫保守点検	同上

ウ 作品の確認

計画的に現品確認を行っています。本年度は浮世絵と近代版画を中心に、現品確認（棚卸し）を進めました。

エ 修復計画

（所蔵作品の修復・マット装・写真撮影）

修 復	千葉市を中心とした房総ゆかりの作家及び作品	10点
	日本文化を形成する近世以降の美術品	1点

	現代美術・その他	6 点
	計	17 点
額装及びマット装	千葉市を中心とした房総ゆかりの作家及び作品	26 点
	日本文化を形成する近世以降の美術品	2 点
	現代美術・その他	34 点
	計	62 点
写真撮影※	千葉市を中心とした房総ゆかりの作家及び作品	381 点
	日本文化を形成する近世以降の美術品	1180 点
	現代美術・その他	244 点
	計	1,805 点
写真の画像デジタル化※※		720 点

※デジタルアーカイブ化予算により、新たにデジタル撮影を行った。点数はカット数。

高精細画像、アーカイブ動画、画像形成も一部含む。

※※既存のポジフィルムのスキャニングによるもの。デジタルアーカイブ化予算による。

(2) 展覧会の開催に関する業務

個性的で充実した内容の企画展示を行うことが美術館の基本事業であるという観点から、9本の企画展（コレクションによるテーマ展を含む）を開催しました。また、常設展示室においては毎月展示替えを行い、13本の常設展（コレクション展）によって常に千葉市美術館コレクションを新鮮に鑑賞できるようにしました。収蔵品などの調査研究の成果を生かした企画性の高い展示によって、幅広い美術品をより広く深く鑑賞する機会を提供しました。企画展では多くの展覧会が1万人を超える入場者数を記録し、常設展を含めた入場者数の合計は、開館以来歴代1位となりました。

【企画展】

企画展名	開館 30 周年記念展 ブラチスラバからやってきた！世界の絵本パレード
期 間	令和 7 年 3 月 22 日（土）～令和 7 年 5 月 18 日（日）52 日間
主 催	千葉市美術館、朝日新聞社
巡回先	喜多方市美術館、足利市立美術館、うらわ美術館、横須賀美術館、砺波市美術館
内 容	BIB の通称で親しまれるブラチスラバ世界絵本原画展（Biennial of Illustrations Bratislava）は、スロバキア共和国の首都ブラチスラバで2年ごとに開催される、世界最大規模の絵本原画コンクールである。本展覧会は、2023 年 10 月から 12 月にかけてブラチスラバで開催された BIB 2023（第 29 回展）の出品作品を中心に構成され、

	参加した 36 か国、275 名による 355 冊の絵本、総計 2,072 点の原画は、それぞれ異なる文化を持ちながら、共通して私たちの想像力をかき立てるパワーを秘めている。そのなかから国際審査を経て選ばれた受賞作品、そして日本代表として選出された 10 組の作家の作品を展覧した。また、作家へのインタビューなどを通して明らかとなった創作の背景を、関連作品および資料を交えてご紹介した。
入場者数	有料 6,000 人 無料 4,690 人 合計 10,690 人
観覧料	一般 1,200(960)円 大学生 700(560)円 ※()内は前売り、団体 20 人以上、および市内在住 65 歳以上の料金 ※小・中学生、高校生は無料

(※無料は友の会会員入場者数を含む 以下同様)

企画展名	開館 30 周年記念展 ノック ノック！千葉県美術館をたのしむ 4 つの扉
期 間	令和 7 年 3 月 22 日（土）～令和 7 年 5 月 18 日（日）52 日間
主 催	千葉県美術館
巡回先	なし
内 容	絵本のイラストレーションをアートの入り口として紹介する企画展「ブラチスラバからやってきた！世界の絵本パレード」と同時に開催され、また開館 30 周年を迎える年の最初の企画となる本展覧会では、所蔵作品と美術館を楽しむ視点を、いつもとは少し異なるアプローチから提案する。美術館では、開館以来、様々なご縁のなかで作品を収集し、それらを展示というかたちで公開し、また鑑賞を深めていただくための数々なプログラムを実施してきた。今回は、4 つのキーワード「ながめ」「かたちと素材」「ひとと歴史」「であう」を扉として設け、それぞれのコーナーの中で、作品鑑賞のきっかけとなる問いを投げかけた。また、会場で行われるふたつのワークショップの参加者が見つけた「作品や展覧会の楽しみ方」が、今度は会期中の鑑賞ツールとして活用されるようにした。
入場者数	有料 74 人 無料 10,691 人 合計 10,765 人
観覧料	一般 500(400)円 大学生 400(320)円 ※()内は市内在住 65 歳以上の料金 ※小・中学生、高校生は無料 ※同時開催の「ブラチスラバからやってきた！世界の絵本パレード」をご観覧の方は無料

企画展名	開館 30 周年記念展 江戸の名プロデューサー 蔦屋重三郎と浮世絵のキセキ
------	--

期 間	令和7年5月30日（金）～令和7年7月21日（月・祝）46日間
主 催	千葉市美術館
協 力	なし
巡 回 先	なし
内 容	吉原に生まれ、江戸の浮世絵を語るうえで欠かせない存在となった蔦屋重三郎(1750-97)。蔦屋が版元として活動したのは、安永(1772-81)から寛政(1789-1801)という時代であり、多色摺の錦絵が大きな発展を遂げた時期とほとんど重なっている。なかでも天明から寛政にかけての時期は、のちに「浮世絵の黄金期」といわれ、蔦屋もまた黄金期を盛り立てた人物のひとりだった。西村屋与八や鶴屋喜右衛門などといった老舗の版元がひしめくなか、新興の版元として出版界に彗星のごとく現れ、喜多川歌麿(?-1806)を人気絵師へと育てあげた功績はまさに偉業である。また東洲斎写楽(生没年不詳)の発掘は、その後の浮世絵の評価を大きく変えた。 千葉市美術館の開館 30 周年を記念する本展では、浮世絵の始祖で房州出身の菱川師宣(?-1694)にはじまり、多色摺の錦絵を創始した鈴木春信(1725?-70)、喜多川歌麿、東洲斎写楽、葛飾北斎(1760-1849)、溪斎英泉(1791-1848)、歌川広重(1797-1858)にいたるまでの浮世絵の歴史をたどりつつ、蔦屋が生まれた時代から華やかな黄金期の浮世絵への展開、そして “世界の Ukiyo-e” へと進化していくさまを紹介した。
入場者数	有料 16,879 人 無料 6,890 人 合計 23,769 人
観覧料	一般 1,500(1,200)円 大学生 1,000(800)円 ※()内は前売り、団体 20 人以上、および市内在住 65 歳以上の料金 ※小・中学生、高校生は無料

企画展名	開館 30 周年記念展 日本美術とあゆむ一若冲、蕭白から新版画まで
期 間	令和7年5月30日（金）～令和7年7月21日（月・祝）46日間
主 催	千葉市美術館
巡 回 先	なし
協 力	なし
内 容	千葉市美術館では、開館以来、江戸時代～近代の絵画や版画の収集・調査研究を継続し、その成果を展覧会に反映させてきた。開館 30 周年という節目の年を祝う本展では、これまで開催してきた各展覧会、作品収集の軌跡なども紹介しつつ、当館コレクションのハイライトを展示した。

入場者数	有料 194 人 無料 23,803 人 合計 23,997 人
観覧料	一般 1,200(960)円 大学生 700(560)円 ※()内は前売り、団体 20 人以上、および市内在住 65 歳以上の料金 ※小・中学生、高校生は無料 ※同時開催の「江戸の名プロデューサー 蔦屋重三郎と浮世絵のキセキ」展をご観覧の方は無料

企画展名	開館 30 周年記念展 未来／追想 千葉市美術館と現代美術
期 間	令和 7 年 8 月 2 日（土）～令和 7 年 10 月 19 日（日）68 日間
主 催	千葉市美術館
巡 回 先	なし
協 力	なし
内 容	千葉市美術館は 1995 年に開館し、今年で 30 周年を迎えた。「開館 30 周年記念 未来／追想 千葉市美術館と現代美術」展では、美術館の建築が着工した 1991 年より継続して収集されてきた現代美術のコレクションから約 180 点を精選し、戦後美術の多様な展開をたどった。 コレクションは美術館の核であり、活動の原動力といえる。近世から現代、房総ゆかりの作品まで幅広い時代、表現の収集によって体系化されてきた当館のコレクションは、その独自性と重要性が高く評価されている。また、開館当初より収蔵作品に光を当て、国内外の社会状況と密接に関係し今日に至る現代美術を、展覧会において紹介してきた。1996 年の開館記念第 2 弾 「Tranquility—静謐」展から本年の「ノック ノック！千葉市美術館をたのしむ 4 つの扉」展まで、現代美術に関連する展覧会は 120 を数える。 また、市指定文化財である美術館 1 階のさや堂ホール（旧川崎銀行千葉支店）では、その広大な空間に開館以降、大型の立体作品を継続的に展示している。本展はさや堂ホールも会場とし、過去に展覧され好評を得てきた美術作品の数々を、インスタレーションとして再現することで、美術館での現代美術の 30 年の歩みを辿るものとなった。
総入場者数	有料 6,506 人 無料 7,629 人 合計 14,135 人
観覧料	一般 1,500(1,200)円 大学生 1,000(800)円 ※()内は前売り、団体 20 人以上、および市内在住 65 歳以上の料金 ※小・中学生、高校生は無料

企画展名	開館 30 周年・千葉開府 900 年記念
------	-----------------------

	千葉美術散歩
期 間	令和7年11月1日（土）～令和8年1月8日（木）68日間
主 催	千葉市美術館
巡 回 先	なし
協 力	なし
内 容	開館30周年を記念し、千葉市美術館が在る千葉という「場」をテーマとする展覧会を開催した。 時代は明治期から現代まで、「場」はジョルジュ・ビゴーの滞在や海気館で知られる稲毛、黎明期の洋画家・堀江正章が指導を行った旧制千葉中学校、画家・無縁寺心澄が描いた市内各地の建物や風景、田中一村がその四季折々を見つめた千葉寺町の周辺、戦後の千葉アートシーンの一拠点となった国松画廊、そして昭和2年（1927）に川崎銀行千葉支店（※）が建設され、建築家・大谷幸夫がそれを包み込む形で設計した千葉市美術館など。これらの「場」を展覧会の各章に設定し、所蔵品を中心に関連する作家一柳敬助や石井林響、板倉鼎、濱田清治、遠藤健郎、椿貞雄、田岡春径、深沢幸雄らとその絵画作品を取り上げることで、千葉の美術地図の作成を試み、千葉市美術館を介して過去と未来が地続きに繋がるさまをご覧いただいた。
入場者数	有料 3,948人 無料 3,956人 合計 7,904人
観覧料	一般 1,200(960)円 大学生 700(560)円 ※()内は前売り、団体20人以上、および市内在住65歳以上の料金 ※小・中学生、高校生は無料

企画展名	開館30周年記念 ロードアイランド・スクール・オブ・デザイン所蔵 ロックフェラー・コレクション花鳥版画展 北斎、広重を中心に
期 間	令和8年1月17日（土）～令和8年3月1日（日）38日間
主 催	千葉市美術館
巡 回 先	山口県立萩美術館・浦上記念館、三重県立美術館、北斎館
協 力	日本航空
内 容	花や鳥を主題とした浮世絵「花鳥版画」。美しくも可憐な花鳥を、季節のうつろいととも描いたこれらの作品は、葛飾北斎や歌川広重が活躍した時代に数多く制作された。 米国ロードアイランド州に位置する美術大学ロードアイランド・スクール・オブ・デザイン（通称・RISD）の美術館には、こうした花鳥版画が大半を占める「ロックフェラー・コレクション」が所蔵されている。アメリカの名門ロックフェラー家の一員、アビー・オールドリッチ・ロックフェラー（1874-1948）

	によって収集・寄贈されたもので、浮世絵の中でも役者絵や風景画、美人画ではなく花鳥版画を中心に据えた点で、世界的にも稀有なコレクションである。 本展では、同コレクション 700 点あまりから 163 点を厳選して紹介した。国内にはあまり所蔵されていない、北斎、広重をはじめとする浮世絵師たちによる花鳥版画が一堂に鑑賞できる、希少な機会となった。
入場者数	有料 18,187 人 無料 6,047 人 合計 24,234 人
観覧料	一般 1,800(1,440)円 大学生 1,200(960)円 ※()内は前売り、団体 20 人以上、および市内在住 65 歳以上の料金 ※小・中学生、高校生は無料

企画展名	第 57 回千葉市市民美術展覧会
期 間	令和 8 年 3 月 7 日（土）～3 月 27 日（金） 20 日間
主 催	千葉市美術協会、千葉市文化連盟、共催：千葉市美術館
内 容	千葉市民芸術祭の一環として開催する展覧会。市民から公募した作品及び千葉市美術協会会員の作品約 700 点を日本画、洋画、彫刻、工芸、書道、写真、デザインの 7 部門に分けて展示した。
入場者数	11,047 人
観覧料	無料

企画展名	うるわしき摺物 一縁をつむぐ浮世絵
期 間	令和 8 年 1 月 17 日（土）～令和 8 年 3 月 1 日（日）38 日間
主 催	千葉市美術館
巡 回 先	なし
内 容	摺物とは、贅を尽くした江戸時代の非売品の特注版画のこと。 RISD 美術館には千葉市美術館所蔵の「摺物帖」と江戸時代には対であった摺物群が所蔵されており、当館と長年学術交流を続けてきた縁があった。本展と同時期に千葉市美術館の「摺物帖」を貸出し、RISD Museum において、この縁に光をあてた展覧会 ” Deep Cuts: Stories from Two Surimono Albums” が開催されることから、千葉市美術館においてもコレクションから摺物を多数展示、同時開催で関連特集を構成した。 彫りや摺りの技巧の高さに注目しながら、摺物に込められた当時の人々の美意識やこだわりを紹介した。当館デジタルアーカイブ化事業の成果として、小さい画面の摺物を特別に撮影した高精細画像を超拡大したファインアートプリントを展示に活用した。
入場者数	有料 15 人 無料 24,234 人 合計 24,249 人
観覧料	一般 500(400)円 大学生 400(320)円

	※()内は前売り、団体 20 人以上、および市内在住 65 歳以上の料金 ※小・中学生、高校生は無料 ※同時開催の「ロックフェラー・コレクション花鳥版画展 北斎、広重を中心に」をご観覧の方は無料
--	---

【常設展】

常設展名	千葉市美術館コレクション選
期 間	令和 7 年 3 月 4 日（火）～令和 7 年 4 月 6 日（日） 34 日間 （うち当月該当期間 4 月 1 日（火）～4 月 6 日（日）の 6 日間）
内 容	〈房総ゆかりの作家・作品〉 特集：菅谷元三郎 〈近世・近代の日本絵画と版画〉 特集：香る江戸絵画 つくりかけラボ 17 井上尚子 記憶の標本室 関連企画 特集：吉田博「櫻八題」 〈現代美術〉 特集：鷺見和紀郎
入場者数	有料 730 人 無料 3,728 人 合計 4,458 人
観覧料	一般 300 円 大学生 220 円 ※小・中学生、高校生は無料 ※企画展観覧の方は無料

常設展名	千葉市美術館コレクション選【1】
期 間	令和 7 年 4 月 9 日（水）～令和 7 年 5 月 6 日（火・祝） 28 日間
内 容	〈房総ゆかりの作家・作品〉 〔コレクションはここからはじまった〕 浜口陽三と深沢幸雄：ふたりの銅版画家 〈近世・近代の日本絵画と版画〉 〔コレクションはここからはじまった〕 今中宏コレクション 浮世絵師・溪斎英泉 〈現代美術〉 特集：40 年目のカレンダー サトウ画材カレンダー' 85 をめぐる
入場者数	有料 456 人 無料 5,618 人 合計 6,074 人
観覧料	一般 300 円 大学生 220 円 ※小・中学生、高校生は無料 ※企画展観覧の方は無料

常設展名	千葉県美術館コレクション選【2】
期 間	令和7年5月8日（木）～令和7年6月1日（日） 23日間
内 容	〈房総ゆかりの作家・作品〉 〔コレクションはここからはじまった〕 浜口陽三と深沢幸雄：ふたりの銅版画家 〈近世・近代の日本絵画と版画〉 〔コレクションはここからはじまった〕 今中宏コレクション 浮世絵師・溪斎英泉 〈現代美術〉 特集：40年目のカレンダー サトウ画材カレンダー'85をめぐる
入場者数	有料 367人 無料 4,426人 合計 4,803人
観覧料	一般 300円 大学生 220円 ＊小・中学生、高校生は無料 ＊企画展観覧の方は無料

常設展名	千葉県美術館コレクション選【3】
期 間	令和7年6月3日（火）～令和7年7月6日（日） 34日間
内 容	〈房総ゆかりの作家・作品〉 特集：斎藤義重 〈近世・近代の日本絵画と版画〉 〔コレクションはここからはじまった〕 寄託・青木コレクション 幕末・明治の浮世絵 〈現代美術〉 特集：40年目のカレンダー サトウ画材カレンダー'85をめぐる
入場者数	有料 305人 無料 13,930人 合計 14,235人
観覧料	一般 300円 大学生 220円 ＊小・中学生、高校生は無料 ＊企画展観覧の方は無料

常設展名	千葉県美術館コレクション選【4】
期 間	令和7年7月9日（水）～令和7年8月3日（日） 25日間
内 容	〈房総ゆかりの作家・作品〉 特集：斎藤義重 <<Black Box3>> 〈近世・近代の日本絵画と版画〉

	[コレクションはここからはじまった] 死絵と追善のかたち ―林美一コレクションを中心に 〈現代美術〉 特集：河口龍夫 〈〈関係一蓮の時・葉緑素〉〉
入場者数	有料 451 人 無料 10,289 人 合計 10,740 人
観覧料	一般 300 円 大学生 220 円 ＊小・中学生、高校生は無料 ＊企画展観覧の方は無料

常設展名	千葉市美術館コレクション選【5】
期 間	令和7年8月5日（火）～令和7年8月31日（日） 26日間
内 容	〈房総ゆかりの作家・作品〉 特集：斎藤義重 〈〈Black Box3〉〉 〈近世・近代の日本絵画と版画〉 [コレクションはここからはじまった] 死絵と追善のかたち ―林美一コレクションを中心に 〈現代美術〉 特集：河口龍夫 〈〈関係一蓮の時・葉緑素〉〉
入場者数	有料 531 人 無料 4,909 人 合計 5,440 人
観覧料	一般 300 円 大学生 220 円 ＊小・中学生、高校生は無料 ＊企画展観覧の方は無料

常設展名	千葉市美術館コレクション選【6】
期 間	令和7年9月2日（火）～令和7年10月5日（日） 32日間
内 容	〈房総ゆかりの作家・作品〉 寄贈コレクションによる近代日本画 〈近世・近代の日本絵画と版画〉 [近代版画 作家特集 I] 川瀬巴水 〈現代美術〉 特集：河口龍夫 〈〈関係一蓮の時・葉緑素〉〉
入場者数	有料 489 人 無料 5,342 人 合計 5,831 人
観覧料	一般 300 円 大学生 220 円 ＊小・中学生、高校生は無料 ＊企画展観覧の方は無料

常設展名	千葉県美術館コレクション選【7】
期 間	令和7年10月8日（水）～令和7年11月3日（月・祝） 26日間
内 容	開館30周年記念特集展示「企画展とコレクションの30年」 *〔八犬伝プロジェクト〕 新収蔵・石井林響《伏姫》と八犬伝の浮世絵 *須田悦弘による江戸の美 *〔近代版画 作家特集Ⅱ〕 吉田博 *特集 須田悦弘
入場者数	有料 517人 無料 3,982人 合計 4,499人
観覧料	一般 300円 大学生 220円 *小・中学生、高校生は無料 *企画展観覧の方は無料

常設展名	千葉県美術館コレクション選【8】
期 間	令和7年11月5日（水）～令和7年11月30日（日） 25日間
内 容	開館30周年記念特集展示「企画展とコレクションの30年」 *〔八犬伝プロジェクト〕 新収蔵・石井林響《伏姫》と八犬伝の浮世絵 *須田悦弘による江戸の美 *〔近代版画 作家特集Ⅲ〕 平塚運一 *特集 須田悦弘
入場者数	有料 323人 無料 3,197人 合計 3,520人
観覧料	一般 300円 大学生 220円 *小・中学生、高校生は無料 *企画展観覧の方は無料

常設展名	千葉県美術館コレクション選【9】
期 間	令和7年12月2日（火）～令和8年1月4日（日） 25日間
内 容	開館30周年記念特集展示「企画展とコレクションの30年」 ゆく年、くる年 〈房総ゆかりの作家・作品〉 特集：田中一村《アダンの海辺》と新収蔵作品 〈近世・近代の日本絵画と版画〉 特集：須田悦弘による江戸の美 特集：〔近代版画 作家特集Ⅳ〕 橋口五葉 〈現代美術〉

	特集 須田悦弘
入場者数	有料 355 人 無料 4,626 人 合計 5,023 人
観覧料	一般 300 円 大学生 220 円 *小・中学生、高校生は無料 *企画展観覧の方は無料

常設展名	千葉市美術館コレクション選【10】
期 間	令和8年1月7日（水）～令和8年2月1日（日） 25日間
内 容	開館30周年記念特集展示 〈房総ゆかりの作家・作品〉 特集：田中一村《アダンの海辺》と新収蔵作品 〈近世・近代の日本絵画と版画〉 特集：没後20年 ドラッカーコレクションと山水画 〈現代美術〉 特集：小泉癸巳男《昭和大東京百図絵》
入場者数	有料 565 人 無料 8,698 人 合計 9,263 人
観覧料	一般 300 円 大学生 220 円 *小・中学生、高校生、県内在住 65 歳以上の方は無料 *企画展観覧の方は無料

常設展名	千葉市美術館コレクション選【11】
期 間	令和8年2月3日（火）～令和8年3月1日（日） 26日間
内 容	開館30周年記念特集展示 〈房総ゆかりの作家・作品〉 特集：椿貞雄 〈近世・近代の日本絵画と版画〉 特集：没後20年 ドラッカーコレクションと山水画 〈現代美術〉 特集：中川一政と須田剋太
入場者数	有料 287 人 無料 17,911 人 合計 18,198 人
観覧料	一般 300 円 大学生 220 円 *小・中学生、高校生、県内在住 65 歳以上の方は無料

常設展名	千葉市美術館コレクション選【12】
期 間	令和8年3月3日（火）～令和8年4月5日（日） 33日間

	(うち当月該当期間 3 月 3 日 (火) ～3 月 31 日 (火) の 28 日間)
内 容	開館 30 周年記念特集展示 〈房総ゆかりの作家・作品〉〈近世・近代の日本絵画と版画〉 特集：花盛り 幕末・明治の浮世絵を中心に 特集：棟方志功 《二菩薩釈迦十大弟子》 と関連作品 〈現代美術〉 特集：密やかな線
入場者数	有料 769 人 無料 882 人 合計 1,651 人
観覧料	一般 300 円 大学生 220 円 ＊小・中学生、高校生、県内在住 65 歳以上の方は無料

(3) 教育普及に関する業務

美術館を身近に感じ、展示内容や美術館活動をより深く理解してもらうために、展覧会に関連した各種講座・講演会・ギャラリートークはもとより、常設展示室等の拡張リニューアル諸室を活用した鑑賞教育事業、こどもアトリエでの事業「つくりかけラボ」、ワークショップルームを活用したワークショップ・パートナーによる企画などを実施しました。

ア 展覧会及び美術全般に関する解説・講座・講演会等の実施

(ア) ギャラリー・トーク

会 場		目 的	開催回数	参加者数(人)	
美術館展示室		担当学芸員等によるギャラリートークを通じて、観覧者に作品への理解を深めてもらった。	8 回	合計 385	
関連展覧会			開催日	講師	参加者数(人)
1	江戸の名プロデューサー 蔦屋重三郎と浮世絵のキセキ		6/11	染谷美穂(学芸員)	63
2	日本美術とあゆむ一若冲、蕭白から新版画まで		6/13	松尾知子(副館長)、 西山純子(学芸課長)	12
3	江戸の名プロデューサー 蔦屋重三郎と浮世絵のキセキ		6/28	染谷美穂	62
4	日本美術とあゆむ一若冲、蕭白から新版画まで		7/13	松岡まり江(学芸員)	42
5	未来／追想 千葉市美術館と現代美術		8/6	森啓輔(学芸員)	15
6	千葉美術散歩		11/5	西山純子	33

7	ロックフェラー・コレクション花鳥版画展 北斎、広重を中心に	1/21	田部井栞里(学芸員)	78
8	ロックフェラー・コレクション花鳥版画展 北斎、広重を中心に	2/11	田部井栞里	80

(イ) 展覧会に関連する講座・講演会・イベント等

a 企画展関連の講演会

種 別		内 容		回数	参加者数 (人)
講演会・ イベント		企画展の趣旨や出品作品についての理解を深めて もらえるような内容の講演会・イベントを開催し た。		8 回	合計 652
講座名等		開催日	講師	参加者数 (人)	
1	講演会「蔦屋重三郎 江戸の文化プロデ ューサー」	6/7	池田芙美 (サントリー美術館 副学芸部長)	125	
2	講演会「千葉市美術館の若冲—『乗興舟』 を中心に」	7/5	佐藤康宏 (東京大学名誉教 授)	129	
3	講演会「美術をめぐる対話—近代と現代 と」	8/10	峯村敏明 (美術評論家)、建 畠 哲 (美術評論家)	48	
4	講演会「幻の「前衛芸術の日本 1910— 1970」展—パリ、ポンピドゥー・センター の展示をふりかえる」	9/6	岡部あおみ (インディペンデ ント・キュレーター、美術評 論家)	88	
5	対談「河川龍夫による現代美術回顧・関 係の創造」	9/20	河川龍夫 (現代美術家)、藁 科英也 (上席学芸員)	60	
6	30 周年記念講演会「大谷幸夫という建築 家」	11/8	藤森照信 (建築史家・建築 家)	69	
7	講演会「花鳥版画の収集 アビー・オル ドリッチ・ロックフェラーの遺したもの」	1/17	ワイイー・チョン (ヴァージ ニア美術館学芸員・元 RISD 美 術館学芸員)、逐次通訳：松尾 知子	97	
8	講演会「浮世絵出版における花鳥画 版 元と流通」	2/8	田辺昌子 (国際浮世絵学会常 任理事)	36	

b 市民美術講座

種 別		内 容		回数	参加者数 (人)
市民美術講座		千葉市美術館の活動について理解してもらうために、 学芸員が、展覧会やコレクションに関わる作家・作品 についての講座を開催した。		6 回	合計 412
回	講座名等		開催日	講師	参加者数 (人)
第 1 回	BIB のいま、そして千葉市美術館 との 20 年		4/20	庄子真汀 (学芸員) 山下彩華 (学芸員)	18
第 2 回	浮世絵の誕生からジャポニスムま で		7/12	染谷美穂	126
第 3 回	曾我蕭白の奇想—千葉市美術館コ レクションにみる		7/19	松岡まり江	79
第 4 回	千葉市美術館の現代美術コレクシ ョンについて		10/4	森啓輔	31
第 5 回	「千葉美術散歩」を散歩する		12/20	西山純子	36
第 6 回	浮世絵と文学の交差する世界 花 鳥版画と摺物を中心に		2/23	田部井栞里	122

c 鑑賞補助ツールの制作と活用

内 容			回数	作成数 (部)
企画展にあわせ、主に若年層や美術の知識の少ない来館者を対象として、 ワークシートやセルフガイドを制作し活用した。			2 回	合計 17,836
展覧会名等		内容	対象	利用者数 (人)
1	江戸の名プロデューサー 蔦屋重三郎と浮世絵 のキセキ	鑑賞ツール	小学校中学年～	7,500
2	千葉美術散歩	鑑賞ツール ちばびじゅつ さんぽ MAP	小学生～	232
Knock Knock card		鑑賞ツール	全年齢	9,931
美術館探検隊 探検のしおり		館内マップ	全年齢	148
(常設展示室) かんじるてざわりカード		鑑賞ツール	全年齢	25

d ワークショップ

内 容	回数	参加者数 (人)
-----	----	----------

外部の専門家に講師を依頼するもの、学芸員が中心となって企画するものなど、主に企画展や常設展に関連するイベントやワークショップなどの企画を実施し、展覧会をより能動的・多角的に鑑賞できるようにした。		32 回	合計 14,691	
講座名等		開催日	講師・出演	参加者数 (人)
「ブラチスラバからやってきた！世界の絵本パレード」展 関連				
1	ワークショップ「あべ弘士さんと描こう～『よあけ』の世界とどうぶつたち」	4/13	あべ弘士（絵本作家）	22
2	出品作家によるライブペインティング	5/2	きくちちき（絵本作家）	245
3	決定！ちば子ども審査員賞	3/22～ 5/6	—	541
「ノック ノック！千葉県美術館をたのしむ4つの扉」展 関連				
4	みかたレシピカード （立ち寄りワークショップ）	4/1～ 5/18	—	84
5	展覧会の楽しみ方、あなたはどんなタイプ？マッピング（立ち寄りワークショップ）	4/1～ 5/18	—	3,566
6	千葉県美術館での過ごし方、あなたのお気に入り？（立ち寄りワークショップ）	4/1～ 5/18	—	709
7	言葉ではなく（立ち寄りワークショップ）	4/1～ 5/18	—	1,139
8	大人のための対話型鑑賞	4/25	—	14
9	ノックノックフォーム（デジタル活用立ち寄りワークショップ）	5/1～ 18	—	35
「江戸の名プロデューサー 蔦屋重三郎と浮世絵のキセキ」展 関連				
10	展覧会の楽しみ方、あなたはどんなタイプ？マッピング（立ち寄りワークショップ）	5/30～ 7/21	—	2,754
11	多色摺木版画立ち寄りワークショップ～ちよっぴりのぞこう！蔦重の世界	7/13	美術館ボランティアスタッフ	80
「未来／追想 千葉県美術館と現代美術」展 関連				
12	展覧会の楽しみ方、あなたはどんなタイプ？マッピング（立ち寄りワークショップ）	8/2～ 10/19	—	2,013
13	ワークショップ「親子で作ろう！アートなステンドグラスの星」	8/3、 17	鵜澤直美（ステンドグラス作家）	52
14	映画上映会「他人の顔」	8/23	—	31

15	映面上映会 記録映画「脱皮の記念碑 工藤哲巳の記録」	10/4	—	26
「千葉美術散歩」展 関連				
16	展覧会の楽しみ方、あなたはどんなタイプ？マッピング（立ち寄りワークショップ）	11/1～ 12/27	—	398
17	てくてく千葉美術散歩 ご近所編	11/22	地図ラーの会	16
18	ワークショップ「おさんぽ美術箱～立体コラージュで作品世界を表現しよう～」	11/24	渡辺のり子（箱作家）	16
19	てくてく千葉美術散歩 郊外編	11/29	地図ラーの会	17
20	てくてく千葉美術散歩 稲毛編	12/7	地図ラーの会	15
21	新春・美術館で遊びはじめ	1/4	登渡神社登戸神楽囃子連、花輪茶之助（飴細工師）、千葉商工会議所女性会、マルふ百貨店	634
「ロックフェラー・コレクション花鳥版画展 北斎、広重を中心に」 関連				
22	展覧会の楽しみ方、あなたはどんなタイプ？マッピング（立ち寄りワークショップ）	1/17～ 3/1	—	1,230
23	絵師気分で作品づくりに挑戦！（立ち寄りワークショップ）	1/17～ 3/1	—	525
24	コレクター気分でコレクション作りに挑戦！（立ち寄りワークショップ）	1/29～ 3/1	—	19
25	邦楽四重奏団の花鳥諷詠	2/7	平田紀子、寺井結子、日吉章吾（箏・三絃・十七絃）、黒田鈴尊（尺八）	59
26	浮世絵の摺実演	2/14	アダチ伝統木版画技術保存財団	203
27	空育®JAL 折り紙ヒコーキ教室	2/22	折り紙ヒコーキ協会認定指導員	77
その他				
28	夏の似顔絵アトリエ	8/24	白井竜彦（美術館ボランティアスタッフ）、仲村浩一（画家）	38

29	千葉市美術館ボランティア・ワークショップ ～小学校以来の木版画にチャレンジ～自分だけの 一筆箋をつくろう！	11/2	もくもく会（美術館ボラ ンティアスタッフ）	16
30	柿の木プロジェクト関連ワークショップ 「Piece of Peace ～小さなタイルに願いをの せて 2026」	2/7	羽山加奈子（陶芸家）	22
31	まなびフェスタ ワークショップ 「多色摺木版画体験」	2/14	美術館ボランティアスタ ッフ	84
32	ボランティアと楽しむ はじめてのエッチング	3/29	美術館ボランティアスタ ッフ	11

e 鑑賞プログラム

内 容			回数	参加者数 (人)
夏季休業期間中に中学生だけの鑑賞のサポートや、子どもが展覧会鑑賞 する際の相談を受けた。			1 回	61
講座名等		開催日	講師	参加者数(人)
1	おしゃべりアート探検 ～ みんなで観よう現代アート～	8/22～ 24	美術館ボランティア	61

f 中・高校生向けプログラム

内 容			回数	参加者数 (人)
美術館とその仕事についての理解を深め、美術館を積極的・主体的に活用 し支える人材を育成するためのプログラムを開催した。			1 回	122
講座名等		開催日	講師	参加者数 (人)
1	ちばしばオープンミュージアム	11/15・16	渥美雅史（インスト ーラー）、浦有輝 （プリンティングデ ィレクター）、廣瀬 歩（編集者）	122

g 講師の派遣による講座

内 容		回数	参加者数 (人)
市内の学校、公民館などから美術講座の依頼があった場合には、学芸員を派遣し、可能な限り対応した。		9 回	139
開催	講座名等（主催者・場所）	講 師	参加者数 (人)
1	第 5 回千葉市文化財保存活用協議会（千葉市教育委員会）	松尾知子	15
2	世界へ羽ばたく科学者(WSC)チャレンジプログラム 韓国 蔚山科学高校 文化体験講座（千葉市立千葉高等学校）	山根佳奈（上席学芸員）、田口由佳（学芸員）、上田美里（契約職員）、弓削愛一郎（非常勤職員）	9 （生徒 7、教師 2）
3	第 6 回千葉市文化財保存活用協議会（千葉市教育委員会）	松尾知子	17
4	社会教育現場の実際・千葉市美術館の施設及び事業運営について （千葉市生涯学習センター）	田口由佳	3
5	千葉市美術館連携講座 初めての美術館探検（千葉市千城台公民館）	山根佳奈	9（4 組）
6	社会教育現場の実際・千葉市美術館の施設及び事業運営について（千葉市生涯学習センター）	山下彩華	4
7	ケーススタディ M クラス・レクチャー（展覧会鑑賞及び指定管理者制度等、制度運営の現場を学ぶ） （淑徳大学コミュニティ政策学部）	松尾知子	7
8	「千葉美術散歩」・「千葉市美術館コレクション選」鑑賞会 （四街道市市民大学）	松尾知子	20
9	ふるさとづくりコース「千葉市美術館特別展『千葉美術散歩』視察講義（千葉県生涯大学校京葉学園）	松尾知子	55

h 美術館公式 X（旧ツイッター）・インスタグラムの運営

随時更新してイベントやワークショップの情報を発信し、美術館の新たな魅力を伝えた。

イ 学校等との連携事業の実施

（ア）鑑賞教育の支援

a 鑑賞教育プログラム「みる・しる・できるびじゅつプログラム」

内 容		学校数（校）	参加者数（人）
学校等からの来館について、常設展示室・子どもアトリエ等を活用したプログラムを用意して対応した。受入れにあたっては、借上バスによる送迎も継続して実施した。公共交通機関を使つての来館にも同様のプログラムで対応した。		22	合計 684
開催	学校名	参加者数（人）	
6/20	千葉県立四街道特別支援学校	3	
6/24	おおぞら高校 千葉キャンパス	14	
7/4	千葉市立真砂第五小学校	34	
7/11	千葉市立千草台東小学校	31	
7/24	千葉市立草野中学校	14	
8/6	千葉市立泉谷中学校	16	
8/20	茂原市立富士見中学校	18	
8/27	千葉県立佐倉西高等学校	5	
9/8、9	千葉市立土気南小学校	109	
9/10	千葉市立源小学校	25	
9/15	佐倉市立佐倉中学校	9	
9/17	千葉市立柏井小学校	27	
9/26	千葉市立畑小学校	44	
11/7	千葉市立花見川小学校	26	
12/1	千葉市東部児童相談所	27	
12/2	千葉市立本町小学校	61	
1/9	千葉市立あやめ台小学校	22	
1/14	千葉市立柏井小学校	26	
1/22-23	千葉市立新宿中学校	130	
2/24	千葉市立蘇我中学校	13	
3/24	大妻中学高等学校美術部	28	
3/25	わせがく 高等学校西船橋キャンパス	6	

※参加校数は延数（同一の学校・学年でも、別日に分かれて参加する場合、それぞれの日程で来館数を1校と数えた。

（イ）千葉市図工・美術担当等教職員一日研修

内 容	開催・回数	参加者数（人）
千葉市教育研究会・造形部会のグループメンバーを中心に、美術館の活用と美術館活動への理解を促すための研修	1 回	26

(ウ) 美術科教員との連携

内 容	開催日	参加者数（人）
中学校美術部合同鑑賞会（みつわ台中学校、蘇我中学校）	8/22	19

(エ) 中学生の職場体験学習

内 容	受入学校数	受入者数（人）
中学校等と打合せのうえ、1～2日間生徒等を受け入れ、館内施設の見学や作業体験	5	19

(オ) 博物館実習

内 容	回数	受入校数（校）
美術館の事業について、館内見学、作品の取り扱い方、作品の梱包のしかた、展覧会や普及プログラムの企画実習などを担当学芸員が指導した。	1 回	14
開催	学校名	参加者数（人）
8/27～8/30、 9/1、9/2	千葉大学、東京工芸大学、学習院大学、実践女子大学、東京女子大学、青山学院大学、武蔵野美術大学、日本女子大学、跡見学園女子大学、東京大学、和洋女子大学、東京造形大学、多摩美術大学、筑波大学	15

ウ ボランティアとの協働

(ア) ボランティアの養成および自主研修の主な内容

展覧会関連講義	企画展に関連して、担当学芸員がスライドを用いて講義をし、ギャラリートークなどを行うための見どころポイントなどを紹介した。
学芸員ギャラリー・トークの聴講	人数の制限などのためトークの聴講の代替えとして、企画展関連の学芸員によるレクチャーの聴講など、研修を7回行い、125人が受講した。
自主的な研修	現代美術やコレクションに関するものなど自主勉強会を行った。
鑑賞リーダー学習会	鑑賞リーダーの学習会を4回行い、57人が参加した。
もくもく会	版画技術の向上を目指し、基礎勉強会や多色摺りの体験会を実施した。

(イ) ボランティアによる展覧会解説、講座、イベント、広報活動等の実施

a 展覧会解説(ギャラリー・トーク)

来館者向けの活動として、常設展示室用セルフガイド「千葉市美術館ボランティアがセレクトする わたしのイチオシ」55～66号を制作、受付にて配布した。

実施回数（回）	受講者数（人）
77	746

b 鑑賞リーダー活動（小・中・特別支援学校鑑賞教育推進事業のサポート）

延べ回数（回）	延べ活動者数（人）
20	167

c ワークショップ

実施回数	参加者数	活動者数（人）
7	312	70

d ボランティアのスキルアップ

(a)美術館のコレクションに関するボランティアの知識向上

担当学芸員より常設展示作品のキャプション・解説データを資料として毎月提供し、千葉市美術館のコレクションに関するボランティアの知識向上を図った。

エ 図書室の管理運営に関する業務

<図書室利用状況>

開室数（日）	利用者数（人）
333	7,295

<蔵書>

今年度に所蔵した数（冊）	総蔵書数（冊）
2,504	58,283

オ 託児ルームの活用

「ちばしば託児サービスデー」を各企画展の会期中に実施した。

実施日時	企画展名称	利用人数
6/7	江戸の名プロデューサー 蔦屋重三郎と浮世絵のキセキ	2
9/6	未来／追想 千葉市美術館と現代美術	4
12/14	千葉美術散歩	3
2/8	ロックフェラー・コレクション花鳥版画展 北斎、広重を中心に	1
計		10

カ 地域との連携によるアウトリーチプログラム等

(ア) 千葉アートネットワーク・プロジェクト（通称 WiCAN）

実施せず

(イ) 市内外の諸団体との連携

該当なし

(ウ) 千葉大学等との連携

・12月11日 淑徳大学コミュニティ政策学部：ケーススタディMクラス・レクチャー

（展覧会鑑賞及び指定管理者制度等、制度運営の現場を学ぶ） 参加者7人 【再掲】

(エ) 県内の美術館・博物館との連携

(a) 千葉県博物館協会

会議名等	開催日	開催場所
1 研修委員会第1回会議	7/25	千葉県立美術館
2 研修委員会第2回会議	9/26	
3 研修委員会第3回会議	2/3	
4 研修委員会第4回会議	2/6	千葉市美術館
5 研修会	2/20	

(b) 近隣美術館連絡会（県内5館：千葉県立美術館・佐倉市立美術館・成田山書道美術館・DIC
川村記念美術館・千葉市美術館）

3月6日 近隣美術館連絡会（開催場所：成田山書道美術館）

キ 子どもアトリエの活用「つくりかけラボ」

内 容		回数	参加者数（人）
「五感で楽しむ」・「素材にふれる」・「コミュニケーションがはじまる」という3つのテーマを軸に、アーティストが滞在制作をし、ラボの空間に合わせ、訪れた人びとと関わりながら新作インスタレーションを制作した。滞在制作が終わった後も、観客がラボに参加することで空間が常に変化し続ける、クリエイティブな「つくりかけ」の状態がつくり出された。また、リピーター育成のためのスタンプカード「つくりかけパスポート」の新規配布数は310枚、514押印しており、事業が浸透してきたといえる。		4回	17,632
開催	テーマ・タイトル	講 師	参加者数（人）
2/12～6/1 (入場者数は 4/1～6/1)	五感で楽しむ 「つくりかけラボ 17 井上尚子 記憶の標本室」	井上尚子（アーティスト）	4,024
6/11～9/28	コミュニケーションがはじまる	池田光宏（アーティスト）	5,864

	「つくりかけラボ 18 池田光宏 きっとこれも誰かの仕業」		
10/11～1/25	コミュニケーションがはじまる 「つくりかけラボ 19 小森はるか+瀬尾夏美 へびと地層 風景から生まれる物語」	小森はるか+瀬尾夏美（アートユニット）	5,503
2/11～6/7 (入場者数は 2/11～3/31)	素材にふれる 「つくりかけラボ 20 西村優子 紙と手のあいだ」	西村優子（紙の造形作家）	2,241

関連事業の実施

a つくりかけラボ 17

開催	事業名	講師	参加者数（人）
2/12～6/1 (参加者数は 4/1～6/1)	オープンワークショップ「はなみくじ」	—	4,565
2/12～6/1 (参加者数は 4/1～6/1)	オープンワークショップ「Life is Smell」	—	614
2/21～6/1	アーティストプログラム KUNKUN RADIO vol.1～11	井上尚子、山根佳奈、田口由佳、上田美里（教育普及担当職員）、松岡まり江、Vegetable Record（音楽ユニット）、樽谷孝子（囑託員）、大坪メイ（グラフィックデザイナー／キギと創造株式会社所属）、田中亨憲（フォトグラファー）、山本祐介（自転車ヒッチライダー）、うえさん（市民ミュージカル演出家）、岸山泰輝・中尾有希（デザイナー/井の中のクジラ）、池田光宏	(視聴人数 1,073)
4/19	アーティストトーク「＜記憶の標本室＞について」	井上尚子	17
4/27	あつまれ！つくラボ研究員 はなみくじ研究会	井上尚子	3
5/31	アーティストプログラム KUNKUN RADIO 公開収録	井上尚子、Vegetable Record、山根佳奈	3

合計	5,202 (1,073)
----	------------------

b つくりかけラボ 18

開催	事業名	講 師	参加者数 (人)
6/11～9/28	オープンワークショップ「ひかりのカタチ」	—	1,705
8/29・8/30	アーティストワークショップ「あかるいいえ」	池田光宏	51
8/30	アーティストワークショップ「あかるいいえ」アフタートーク	池田光宏、 Hand Saw Press（菅野信 介、FU）	14
9/14	アーティストワークショップ「by the Window 千葉 市美術館バージョン」	池田光宏、 アグネス吉井 （ダンスユニ ット）	11
9/14	アーティストワークショップ「by the Window 千葉 市美術館バージョン」アフタートーク	池田光宏、 アグネス吉井	25
9/27	アーティストトーク「ひとりでつくること、誰かと つくること」	池田光宏	25
合計			1,831

c つくりかけラボ 19

開催	事業名	講 師	参加者数 (人)
10/11～1/25	オープンワークショップ「あなたのへび どんな へび？」	池田光宏	557
10/11～1/25	オープンワークショップ「あなたの風景を聞かせて ください」	—	214
10/11	作家によるオープニングトーク	—	10
11/9	「あなたの風景を映像でつづる」映像制作ワーク ショップ	小森はるか+瀬 尾夏美	9
10/11～1/25	作品募集「あなたの風景を映像でつづる」	小森はるか+瀬 尾夏美	1
12/14	聞き書きワークショップ	—	16
1/18	「波のした、土のうえ」上映会+アーティストト ーク	小森はるか+瀬 尾夏美	27
合計			834

d つくりかけラボ 20

開催	事業名	講 師	参加者数（人）
2/11～6/7 (参加者数は 2/11～3/31)	オープンワークショップ（4種）	—	2,242
3/22	アーティストワークショップ「大きな紙の実験」	西村優子	10
合計			2,252

e 通年

開催	事業名	講 師	参加者数（人）
会期中通年	つくりかけパスポート	—	514

ク ワークショップルームの活用「みんなでつくるスタジオ」

	実施企画　種別等	開催日	参加者 数 (人)
1	企画展関連イベント・ワークショップ		
2	コレクション理解のためのイベント・ワークショップ		
3	親子向けのイベント・ワークショップ		
4	鑑賞教育プログラムの実施		
5	「つくりかけラボ」関連イベント・ワークショップ		
6	ボランティアスタッフによるワークショップ		
7	中・高校生向けプログラム		
8	中学生の職場体験学習		
9	登録パートナーによるワークショップ	合計 353	
①	ぼくはクレヨン、わたしはえのぐ	5/24	54
②	認知症が身近になるアートのじかん～認知症きほんの「き」～	6/26	21
③	問いを楽しむ TOIT0Y トーク～「自分」ってなんだろう？～	7/21	10
④	空想☆昆虫標本箱	8/9	25
⑤	思い出の洋服や布地で不思議ドーブツのぬいぐるみを作ろう！	9/13 ・3/14	11
⑥	パントマイムでひらく　五感の世界	9/27	15
⑦	聴いて、感じて、描いて作る！～自分だけのカホンでアンサンブルを楽しもう～	10/4	14
⑧	蜘蛛の巣アート～蜘蛛の巣のフシギとハロウィン飾り	10/25	25
⑨	問いを楽しむ TOIT0Y トーク～どうして不安になるんだろう？	11/8	13
⑩	パントマイムでひろがる　五感の世界	11/30	8

⑪	画材で遊ぶ、わたしをほぐす～ケアする人のためのアート時間	12/6	15
⑫	リスのしっぽリース～願いを込めてカラフルに作ろう！	12/13	13
⑬	いろのせかいへとびこもう！	2/21	46
⑭	問いを楽しむ TOIT0Y トーク～アートってなんの役に立つの？	2/23	12
⑮	聴いて、感じて、描いて作る！～手づくりカリンバでアンサンブルを楽しもう	2/28	22
⑯	パントマイムでつながる 五感の世界	3/7	7
⑰	思い出の洋服や布地で不思議ドーブツのぬいぐるみを作ろう！	3/14	15
⑱	画材で遊ぶ、わたしをほぐす～ケアする人のためのアート時間	3/20	14
⑲	土の中の不思議な生き物を作ろう！	3/25	13

ケ ビじゅつライブラリー（4階図書室）の活用

内 容		利用・参加者数（人）	
美術を中心に多様な図書約 5,000 冊を常時開架式に提供し、幅広い来館者の利用に応える美術図書室として通年で開室した。子ども向け・若年層向けの選書を強化し、展示室や他の諸室とも連動したイベントの開催により、美術情報の発信・交流基地として地域の文化的環境づくりに努めた。また、外部へ依頼した選書コーナーの設置や、作家から譲り受けた資料の展示など、美術や図書との新たな接点づくりを行うことができた。		利用者数 7,295 企画の参加者数 9,112	
講座種別等	講座名等	開催日	参加者数 (人)
選書・特集コーナーの設置	企画展関連図書特集コーナー	4/1～3/31	7,295
	常設展関連図書特集コーナー		
	つくりかけラボ特集コーナー		
	新着図書紹介コーナー		
書籍や資料等による展示企画の実施	きくちちき《どうぶつ》資料展示	4/1～3/31	7,295
	「ブラチスラバからやってきた！世界の絵本パレード」出品作家によるワークショップ 「あべ弘士さんと描こう～『よあけ』の世界とどうぶつたち」成果物展示	4/13～3/31	
イベント	立ち寄りワークショップ 浮世絵マスターからの挑戦状 なぞときはびブラリで	4/1～3/31	146
	「ブラチスラバからやってきた！世界の絵本パレード」出品作家による選書企画「あのとき読んだ、あの本が vol.4」	4/1～5/18	1,253
	「びブラリでアサカツ！」	7/23～8/22	298

	「ちばしばオープンミュージアム」 「学芸員相談室」	11/15	2
	千葉子ども専門学校連携授業「絵本紹介カードづくり」	12/8・9	118

(4) 調査研究に関する業務

コレクションの分野を中心とした作品の調査研究を継続し、展示やイベントの開催、データベースの更新、新たなコレクションの収集などによって成果を還元した。

ア 研究テーマ及び発表

(ア) 浮世絵版画や近世絵画の材料と技法に関する研究

専門家による色材分析の結果や、専門家の協力を得て作成した色材の教材を、常設展や鑑賞教育に活かした。また、デジタルアーカイブを活用した動画制作や、出版への企画協力(撮影・画像提供を含む)等で活用した。

1月21日・22日 板橋区立美術館において、帰空庵コレクションの色材調査を行った。

(イ) 開府900年記念事業

4月25日 千葉市都市アイデンティティ推進課他と協議。「千葉美術散歩」をプレ事業として位置づけ、広報等相互協力について検討を進めた。

また、出品候補作品の修復を行い、その手法について検討した。また昨年度修復済の作品については、展示方法及び修復経過の報告について検討を進め、関連作品の調査も行った。

(ウ) 美術館展示室等設備に関する研究

「千葉市美術館建物劣化度調査報告書」及び「千葉市美術館改修基本計画報告書」を受けて内容を精査、照明機器他について現況を調査した。

文化財 IPM に関する研修(文化庁主催、千葉県主催)に参加した。

(エ) コレクション(現代美術)のデジタルアーカイブ

- ・コレクションのデジタルアーカイブの学校の授業等での活用を促す、小学生向けの動画「ようこそ！千葉市美術館へ」を制作し、館内での上映を開始。
 - ・デジタルアーカイブを活用し立ち寄りワークショップ「ノックノックフォーム」を開催した
 - ・デジタルアーカイブも一部に活用し、木版画技法紹介の動画を制作した。今後公開予定。
- 以上を「デジタルアーカイブを活用した鑑賞の試み」として、2025年の活動報告をホームページに公開した。

(オ) 多言語化

常設展及び企画展において英語のキャプションを併記するほか、「ロックフェラー・コレクション 花鳥版画展」においては、作品解説や作家解説、絵師解説等でも英訳を併記した。また、以上の英訳をまとめた冊子を制作した。

(カ) ボランティアスタッフの育成

- ・8期ボランティアスタッフ養成研修を実施し、17名が令和8年4月から活動予定。

- ・現役メンバー向けのスキルアップ研修や勉強会を開催（学芸員が講師となるものだけでなく、ボランティア同士の学び合いの機会を促進）。

（キ）市民との協働

市民からの公募により登録された7組のワークショップパートナーとともに、それぞれの専門性を活かしたプログラムを美術館と共同で企画および開催した。美術館の施設を活用し、市民が市民へとクリエイティブな体験を提供する場が、幼児から大人までの幅広い年齢層に対して年間を通してつくられた。

イ 図録、研究紀要の発行

（ア）図録の発行

各企画展の図録を編集、制作、執筆をし、調査研究の成果を発表するとともに、観覧者への便を図った。また所蔵品等に関する調査研究をまとめ、研究紀要を発行した。

関係展覧会	部数（部）	発行月
江戸の名プロデューサー 蔦屋重三郎と浮世絵のキセキ	1,500	5月
江戸の名プロデューサー 蔦屋重三郎と浮世絵のキセキ（改訂）	700	5月
千葉美術散歩	1,000	11月
無縁寺心澄 千葉市美術館所蔵品目録	800	11月
ロックフェラー・コレクション アビー・ロックフェラーが愛した北斎と広重「花鳥版画」の世界	1,100	1月
ロックフェラー・コレクション アビー・ロックフェラーが愛した北斎と広重「花鳥版画」の世界 英文別冊	700	1月
千葉市美術館研究紀要「彩蓮」第28号	700	3月

（5）ミュージアムショップ運営に関する業務

開店期間：展覧会開催中

時 間：展覧会開場時間に同じ（日～木曜：10:00-18:00、金・土曜：10:00-20:00）。

運営方法：展覧会図録のほか、美術館に相応しい商品を選定して販売しました。

延べ営業数：335日

（6）友の会運営事業

令和8年3月末現在、一般・ライト会員数1,436人。

市民等の美術に関する知識及び教養の向上を図るとともに、千葉市美術館の円滑な運営を図り、芸術文化の振興に資するため、チラシ、ホームページ等で積極的に友の会会員の獲得に努めた。

また、再入会の促進に向けた案内送付等を実施した。

<イベント・講座>

会員限定イベント		開催日	参加者数 (人)
1	担当学芸員によるレクチャー (江戸の名プロデューサー 葛屋重三郎と浮世絵のキセキ)	6/21	38
2	担当学芸員によるギャラリートーク・特別鑑賞会 (未来／追想 千葉市美術館と現代美術)	9/22	27
3	ちばしばいフレンズ 日帰りバスツアー 館長・副館長と行く！外房美術探訪	12/18	40
4	担当学芸員によるギャラリートーク・特別鑑賞会 (ロックフェラー・コレクション 花鳥版画展 北斎、広重を中心に)	1/26	37

3 施設使用許可

<施設使用許可・特別利用許可・不許可処分の件数>

	施設名	許可件数(件)
施設使用許可	市民ギャラリー	21
	講座室	156
	講堂	180
	さや堂ホール	194
	ワークショップルーム	60
	市民アトリエ1	101
	市民アトリエ2	91
特別利用許可		85
不許可処分		0

<施設利用状況>

施設名	延べ利用数	利用者数(人)
市民ギャラリー	142	13,061
講座室※	507	3,620
講堂※	470	12,862
さや堂ホール※	704	12,514
ワークショップルーム※	359	2,638
市民アトリエ1※	398	2,008

市民アトリエ 2 ※	355	1,962
------------	-----	-------

※1日3コマ（午前10:00～午後1:00、午後1:00～午後5:00、午後5:00～午後9:00）

※市民ギャラリーのみ1日（10:00～18:00 金・土は10:00～20:00）

＜施設使用の状況及び利用率の目標＞ 別紙「貸出施設使用者報告」のとおり

4 施設維持管理業務

（1）保守管理業務 別紙「施設維持管理に関する年間計画・実績表」参照

ア 建築物保守管理業務

イ 建築設備の保守管理業務

ウ 特殊建築物及び建築設備等定期点検

エ 備品の管理

千葉市から貸与されている備品については、適正に管理を行った。

また、データベースソフト（I. B. MUSEUM）を利用し、備品台帳を整備している。

図録等の管理について、台帳を作成し、在庫数を把握するなど、適正に実施した。

（2）環境維持管理業務

ア 清掃及び廃棄物の処理

日常清掃と併せて、施設の利用状況に応じ随時行った。

廃棄物については、適正に処理した。

イ 環境衛生管理業務

「環境物環境衛生管理基準」その他関係法令（ビル管理法、労働安全衛生法等）を遵守し適正に行った。

ウ 施設保全業務 別紙「施設維持管理に関する年間計画・実績表」参照

エ 修繕

修繕期間	修繕名/場所	修繕理由
5/6 ～ 5/7	自動制御機器（温湿度センサー及びダンパモータ）修繕 / 地下3階	自動制御機器（温湿度センサー及びダンパモータ）に不具合が発生し、空調機器の適正な運用が困難となった。機能回復を目的に当該不良機器の修繕（交換）を行なった。
5/6 ～ 5/7	熱源設備2号機圧縮機起動不良警報機修繕 / 地下3階	熱源設備2号機圧縮機起動不良警報機に不具合が発生し、熱源設備の適正な運用が困難となった。機能回復を目的に当該不良機器の修

		繕（交換）を行った。
7/7	汚水槽チャッキ弁修繕 / 地下 3 階	地下 3 階にある汚水槽チャッキ弁に不具合が発生し、汚水槽の適正な運用が困難となっている。機能回復を目的に当該不良機器の修繕（交換）を行った。
7/22	警備室(控室)空調機修繕 / 1 階	1 階警備室（控室）の空調機に不具合が発生し、空調機の適正な運用が困難となっている。機能回復を目的に当該不良個所の修繕を行い、適正な労働環境を整えた。
10/20	8 階トイレ天井スピーカー交換修繕	8 階トイレの天井スピーカーに不具合が発生し、非常放送の適正な運用が困難となった。機能回復を目的に当該不良機器の交換修繕を行なった。
11/20	電動弁交換修繕	冷却塔の補給水電動弁に不具合が発生し、空調自動制御機器の適正な運用が困難となっている。機能回復を目的に当該不良機器の修繕（交換）を行った。
12/15	防犯設備センサー修繕（1 階・風除室 2 箇所、10 階・B 階段前）	防犯設備点検（年 1 回）の際に不具合の指摘を受けた。機能回復を目的に当該不良機器の修繕(交換)を行った。
12/15	エアコンプレッサー除湿フィルター修繕（バッファ階）	予作動式スプリンクラー設備に不具合が確認されたため、機能回復を目的に当該不良機器の修繕(交換)を行った。
1/16 ～ 2/16	空気調和機AHU5-3 排気インバーター修繕	常設展示室（5 階）の空調機用インバーターに不具合が発生し、常設展示室の適正な空調管理が困難となっている。機能回復を目的に当該不良機器の修繕（交換）を行なった。
2/9～ 2/27	空気調和機AHU3-2 排気インバーター修繕	エレベーターホール（4・5 階）の空調機用インバーターに不具合が発生し、常設展示室の適正な空調管理が困難となっている。機能回復を目的に当該不良機器の修繕（交換）を行なった。
3/2 ～ 3/24	9 階講座室 ブラインド修繕	9 階講座室のブラインドが経年劣化により開閉に不具合が出ており、適正な運用が困難となっている。機能回復を目的に当該ブライン

		ドの交換修繕を行った。
3/6 ~ 3/31	泡消化ポンプ用呼水槽修繕	消防法第 17 条 3 の 3 に基づく消防用設備等（特殊消防用設備等）点検において、点検業者より泡消化ポンプ用呼水槽の内側に錆及び一部腐食により漏水箇所を指摘されたため修繕を行った。
3/9 ~ 3/31	11 階多機能トイレ 自動ドア装置ユニット交換修繕	11 階多機能トイレ自動ドア装置ユニットの経年劣化により多機能トイレ自動扉の開閉に不具合が生じている。機能回復を目的に当該自動ドア装置ユニットの交換修繕を行った。
3/10 ~ 3/31	防火扉及びラッチ取付部内壁修繕	当該設備は消防用設備（ハロゲン化物消火設備の防火扉）となっており、消防用設備等点検での不具合が確認されたことから、機能回復を目的に修繕を行った。
3/11 ~ 3/31	屋内消火栓ポンプ用呼水槽修繕	消防点検時に不具合の指摘を受けた設備について、建物利用者の安全を確保し火災発生時の被害拡大を防止するために、機能回復を目的に当該不良個所の修繕（交換）を行った。

オ 植栽等保全業務

実施日	内 容
4/1～（随時）	花壇の手入れ、散水作業等

（３）保安警備業務

ア 警備員の常駐

警備員が 24 時間常駐し、警備業務を行なった。

イ 警備員の巡回

1 日 5 回の定期巡回と必要に応じた巡回を行なった。

ウ 機械警備

必要に応じ機械警備を実施し、24 時間監視業務を行なった。

【防災訓練実施計画】

12/12 消防訓練：職員、総合案内業務、監視員及びテナント関係者 45 人参加
3/17～3/23 消防訓練：職員、総合案内業務、監視員及びテナント関係者 75 人参加

(4) 駐車場管理業

駐車台数

機械式	平面	駐車場合計	荷解き場
6,838 台	10,297 台	17,135 台	1,944 台

満車による断り 3,207 台

(5) 総合受付業務

別紙「施設維持管理に関する年間計画・実績表」参照（業務日報は事務所で保管）

5 経営管理業務

(1) モニタリング

ア 利用者アンケート実施計画

(ア) 展覧会入場者アンケート

展示室出口でアンケートを実施しました。アンケートは可能な限り当中に担当学芸員と広報担当職員が目を通し、改善できるところはすぐ反映した。集計結果は、全体会議で広報担当が報告し、さらなる改善点などを検討した。

(イ) 施設利用者アンケート

施設使用者へのアンケートを実施しました。重要な指摘はありませんでした。

イ 運営会議（美術館ふれあい会議）

11月15日開催、参加者13人（当館学芸員4人、大学生4人、他5人）

(2) 施設の利用促進のための方策

(ア) 館内サイン、展覧会キャプション等の多言語化への取り組み

企画・常設展のキャプション、図録原稿等可能な限り英訳を行い、外国人にも楽しんでもらえるよう努めました。

(イ) 利用者の利便性向上

キャッシュレス決済及び託児ルームを活用した託児サービスを引き続き実施した。

イ 効果的な広報

(ア) ホームページ、SNSの活用

ホームページを使いやすいように改善するとともに、アクセスしやすいように整備した。

また、引き続きXやインスタグラム等のSNSを活用し、新規層の開拓に努めた。Xでは展覧会の見どころやイベントについての情報発信により、表示数（インプレッション数）は2,878,011回、フォロワー数は前年度比で2,147人増加し、年度末時点でフォロワー数は16,158人となった。

(イ) マスコミと連携

広報効果のあるチケットプレゼントを行うほか、展覧会会期前日の記者レクチャーを通して交流を図り、掲載に結びつけた。また、情報発信と取材対応に努め、広く広報活動を行なった。

(ウ) 有料広告

展覧会ごとの広告の効果を勘案し、類似する展覧会を開催する美術館の最寄り駅でのポスター貼りや新聞広告など効率的に実施した。令和7年度は展覧会のターゲットにあわせて周知するため、SNSでの広告のほか駅構内での動画広告も引き続き実施した。

(エ) 月刊誌・ウェブ媒体等への情報提供

月刊誌・ウェブ媒体などによって時期をずらしてタイミングを見極めながら多様なメディアに向けてプレスリリースを送付した。

(オ) 市のメディアの活用

市長定例記者発表や市政だより等の市のメディアを積極的に活用し、より効果的な広報となるように努めた。

千葉駅前大通りの街路灯列柱を利用し、道案内等のため美術館名バナーを通年で掲出中。

(カ) 展覧会スケジュール

令和8年度分の展覧会年間スケジュールを20,000部制作し、配布した。

(キ) 美術館ニュース

媒体	時期	部数(部)
美術館ニュース116号	5月	8,000
美術館ニュース117号	7月	8,000
美術館ニュース118号	10月	8,000
美術館ニュース119号	3月	8,000

(ク) 千葉市美術館開館30周年記念事業等

30周年記念事業

準備を進め令和7年3月から開催の企画展から「開館30周年記念」をうたって開催した。

千葉開府900年記念事業

千葉開府900年記念の特別展へ向けて、出品候補の所蔵作品の修復を行った。また、招聘予定作家との交渉、作品制作に係る打合せ、作家との会場調査などを行い、準備を進めた。

(3) ショップ・レストラン利用者数 別紙「総入館者数」のとおり

(4) 総入館者数 別紙「総入館者数」のとおり

6 自主事業の実施

(1) 講師派遣

開催	講座名(主催者・場所)	講師	回数
----	-------------	----	----

4/5	「TOKAS-Emerging 2025」アーティスト・トーク ゲスト (トーキョーアーツアンドスペース)	森啓輔	1
7/2	令和7年四街道市民大学講座(四街道市教育委員会)	松尾知子	1
8/27	令和7年度中郷カレッジ 第3回「「新版画」の誕生とその魅力」(木更津市立中郷公民館)	西山純子	1
9/5～ 12/19	武蔵野美術大学「芸術文化政策特論Ⅱ」・「近現代芸術論Ⅳ」 講義(武蔵野美術大学)	森啓輔	13
10/6～ 8	展覧会「new born 荒井良二 いつもしらないところへたびするきぶんだった」展示立会(アーツ前橋、朝日新聞社)	山根佳奈	3
10/18	近藤啓介・富井大裕 二人展「人かもしれないーなんとなくクラシカル」トークイベント出演(LOKO GALLERY)	森啓輔	1
11/24	千葉国際芸術祭 2025 ちくわ部 ちばげい対話の時間トークイベント出演(千葉国際芸術祭)	磯野愛 (広報担当)	1
1/14	ユニバーサル社会を想像する事務次官プロジェクト(勉強会)「北大路魯山人について」(社会福祉法人プロップ・ステーション)	藁科英也	1
1/17	ハルカス大学連携 記念講演会「小村雪岱の画業—雪岱をめぐる人々から」(ハルカス大学)	西山純子	1
合 計			23

(2) 各種委員等

開催	委員名等(主催者・場所)	講師	回数
5/30	「群馬青年ビエンナーレ 50 周年記念特別賞」審査会(群馬県立近代美術館)	森啓輔	1
6/12	令和7年度栃木市立美術館美術品収集専門者会議に係る事前評価(栃木市立美術館)	松尾知子	1
6/20、 7/19	「群馬青年ビエンナーレ 2025」入選審査会・表彰式(群馬県立近代美術館)	森啓輔	2
9/2、9/24	「TOKAS-Emerging 2026」一次審査・二次審査(東京都現代美術館)	森啓輔	2
10/15	第38回ホルベイン・スカラシップ二次審査(ホルベイン画材株式会社)	森啓輔	1
12/8～3/3	小村雪岱展(大阪会場)展示指導・作品集荷(毎日新聞社)	西山純子	16
1/22	令和7年度福島県立美術館収集評価委員会(福島県立美術館)	西山純子	1

1/23	鹿児島市立美術館収集作品の価格評価（書面開催）（鹿児島市立美術館）	西山純子	1
2/9	東北芸術工科大学卒業／修了研究制作展公開講評（東北芸術工科大学）	森啓輔	1
2/10	令和7年度第1回市川市立美術館整備検討委員会（市川市）	松尾知子	1
2/19	令和7年度松戸市美術品等選定評価委員会（松戸市）	西山純子	1
合 計			28

（３）イベント事業

イベント名等（場所）	開催	出演及び協力	参加者数（人）
千葉交響楽団メンバーによる弦楽四重奏（さや堂ホール）	7/20	千葉交響楽団	113
新春・美術館で遊びはじめ【再掲】	1/4	登渡神社登戸神楽囃子連、花輪茶之介、千葉商工会議所女性会、マルふ百貨店	634
合 計			747

（４）地域連携事業

千葉市、千葉市観光協会、千葉商工会議所、千葉銀座商店街、千葉市科学館等との連携により地域活性化に寄与し、来館者増加等の相乗効果を図った。来館者の拡大につなげることを目的に、千葉市科学館及び千葉市動物公園との相互割引も引き続き実施した。（相互割引利用者：千葉市科学館 72 件、千葉市動物公園 20 件）

また、観光協会、商工会議所、JR 等との情報共有を強化し、今後の連携事業に関する検討を引き続き行った。

「千葉国際芸術祭」

館長が部会委員として活動した。また、トークイベントへの登壇や、デジタルアーカイブ活用として画像提供し、企画に協力した。

（５）スポンサーシップ制度（寄附）

法人・個人を問わず、美術館及び芸術の発展を支援したい方に、スポンサーとして参加できる制度の拡充に努め、美術を愛する方々の輪を広げた。寄付 65 件 金額 3,627,320 円

7 その他

関係機関との連携協力

・米国ロードアイランド・スクール・オブ・デザイン美術館に千葉市美術館所蔵作品を貸出し、同館のロックフェラー・コレクション花鳥版画を借用して特別展を開催するにあたり、相互協力の関係で実施ができた。

・12月3日、4日 全国美術館会議教育普及研究部会 令和7年度第1回会合を千葉市美術館にて開催した。全国からの参加者が67人あり、千葉市美術館の教育普及活動についての事例報告及び参加者との意見交換を行った。

指定管理者自己評価(令和7年度)

評価項目		評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保		C	
	使用申請の受付		
	期間前使用申請の適切な受付		
	関係法令等の遵守		
	リスク管理・緊急時対応		
2 施設管理能力			
	(1) 人的組織体制の充実	C	
	管理運営の執行体制		
	必要な専門職員の配置		
	従業員の能力向上		
	(2) 施設の維持管理業務	C	
	施設の保守管理		
	設備・備品の管理・清掃・警備等		
3 施設の効用の発揮			
	(1) 幅広い施設利用の確保	C	
	開館時間・休館日		
	利用料金設定・減免		
	利用促進の方策		
	(2) 利用者サービスの充実	C	
	利用者への支援		
	利用者意見聴取・自己モニタリング		
	(3) 施設における事業の実施	C	
	施設の事業の効果的な実施		
	自主事業の効果的な実施		
4 その他			
	市内業者の育成	C	
	市内雇用への配慮		
	障害者雇用の確保		
	施設職員の雇用の安定化への配慮		

【評価の内容】

- A: 管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
 B: 管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
 C: 概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
 D: 一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
 E: 管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

令和7年度総利用者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	目標値	達成率	有料入館者	無料入館者	有料率
企画展	ブラチスラバからやってきた！世界の絵本パレード	4,080	4,634	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,714	8,000	108.93%	4,969	3,745	57.0%
	ノック ノック！千葉市美術館をたのしむ4つの扉	4,101	4,666	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,767	8,000	109.59%	53	8,714	0.6%
	葛屋重三郎と浮世絵のキセキ	0	775	10,465	12,529	0	0	0	0	0	0	0	0	23,769	15,000	158.46%	16,879	6,890	71.0%
	日本美術とあゆむー若冲・蘆白から新版画まで	0	776	10,540	12,681	0	0	0	0	0	0	0	0	23,997	15,000	159.98%	194	23,803	0.8%
	千葉市美術館と現代美術	0	0	0	0	5,511	4,435	4,189	0	0	0	0	0	14,135	14,000	100.96%	6,506	7,629	46.0%
	千葉美術散歩	0	0	0	0	0	0	0	3,408	3,330	1,166	0	0	7,904	13,000	60.80%	3,948	3,956	49.9%
	ロックフェラー・コレクション 花鳥版画展	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,545	16,616	1,073	24,234	17,000	142.55%	18,187	6,047	75.0%
	摺物のわざと美	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,547	16,628	1,074	24,249	17,000	142.64%	15	24,234	0.1%
	千葉市市民美術展覧会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,047	11,047	15,000	73.65%			
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	企画展 計	8,181	10,851	21,005	25,210	5,511	4,435	4,189	3,408	3,330	14,258	33,244	13,194	146,816	122,000	120.34%	50,751	85,018	34.6%
常設展	千葉市美術館コレクション選 0	1,069	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,069	1,000	106.90%	97	972	9.1%
	千葉市美術館コレクション選 1	3,912	2,162	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,074	6,500	93.45%	456	5,618	7.5%
	千葉市美術館コレクション選 2	0	4,338	465	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,803	6,500	73.89%	377	4,426	7.8%
	千葉市美術館コレクション選 3	0	0	10,942	3,293	0	0	0	0	0	0	0	0	14,235	6,500	219.00%	305	13,930	2.1%
	千葉市美術館コレクション選 4	0	0	0	10,166	574	0	0	0	0	0	0	0	10,740	6,500	165.23%	451	10,289	4.2%
	千葉市美術館コレクション選 5	0	0	0	0	5,440	0	0	0	0	0	0	0	5,440	6,500	83.69%	531	4,909	9.8%
	千葉市美術館コレクション選 6	0	0	0	0	0	4,893	938	0	0	0	0	0	5,831	6,500	89.71%	489	5,342	8.4%
	千葉市美術館コレクション選 7	0	0	0	0	0	0	3,751	748	0	0	0	0	4,499	6,500	69.22%	517	3,982	11.5%
	千葉市美術館コレクション選 8	0	0	0	0	0	0	0	3,520	0	0	0	0	3,520	6,500	54.15%	323	3,197	9.2%
	千葉市美術館コレクション選 9	0	0	0	0	0	0	0	0	4,426	597	0	0	5,023	6,500	77.28%	397	4,626	7.9%
	千葉市美術館コレクション選 1 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,598	665	0	9,263	6,500	142.51%	565	8,698	6.1%
	千葉市美術館コレクション選 1 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,078	1,120	18,198	6,500	279.97%	287	17,911	1.6%
	千葉市美術館コレクション選 1 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,651	1,651	6,500	25.40%	769	882	8.3%
	常設展 計	4,981	6,500	11,407	13,459	6,014	4,893	4,689	4,268	4,426	9,195	17,743	2,771	90,346	71,500	126.36%	5,011	78,192	5.5%
	展覧会観覧者数計		13,162	17,351	32,412	38,669	11,525	9,328	8,878	7,676	7,756	23,453	50,987	15,965	237,162	193,500	122.56%	55,762	163,210
教育普及事業等利用者数	子どもアトリエ																		
	つくりかけラボ17 井上尚子	1,735	2,199	90	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,024					
	つくりかけラボ18 池田光宏	0	0	889	1,532	2,105	1,338	0	0	0	0	0	0	5,864					
	つくりかけラボ19 小森はるか+瀬尾夏美	0	0	0	0	0	0	1,482	1,403	1,048	1,570	0	0	5,503					
	つくりかけラボ20 西村優子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,094	1,147	2,241					
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	美術ライブラリー(4階)・図書室(10階)	677	739	558	796	952	627	448	462	514	527	578	417	7,295					
講座・講演会等	16	0	262	297	94	148	31	102	36	175	297	0	1,458						
コンサート・ワークショップ等	7,392	10,168	2,299	7,641	4,466	3,368	1,194	1,111	1,182	1,515	2,794	1,652	44,782						
学校プログラム・実習等	0	0	37	0	99	238	0	159	218	190	13	34	988						
さや堂イベント	0	0	0	0	0	0	0	45	0	634	203	0	882						
教育普及事業等利用者数計		9,820	13,106	4,135	10,266	7,716	5,719	3,155	3,282	2,998	4,611	4,979	3,250	73,037					
貸出施設利用者数	市民ギャラリー	0	1,000	1,436	0	0	147	567	1,231	990	6,914	776	0	13,061					
	講座室	279	415	411	363	257	241	475	278	344	303	77	177	3,620					
	講堂	736	1,130	750	625	515	580	925	1,080	1,221	3,771	724	805	12,862					
	ワークショップルーム	95	110	525	220	70	136	222	147	262	165	196	490	2,638					
	市民アトリエ 1	102	208	526	100	186	106	170	88	129	70	152	171	2,008					
	市民アトリエ 2	182	162	389	54	191	59	163	108	117	145	221	171	1,962					
	さや堂ホール	572	1,126	968	156	0	0	81	608	1,221	6,480	1,165	137	12,514					
	貸出施設利用者数計	1,966	4,151	5,005	1,518	1,219	1,269	2,603	3,540	4,284	17,848	3,311	1,951	48,665					
他施設利用者数	託児ルーム	0	0	2	0	0	4	0	0	3	0	1	0	10					
	アンテナショップ売上人数	1,081	1,617	2,579	3,490	878	802	858	886	975	2,553	5,127	779	21,625					
	レストラン来客数	198	182	509	442	138	0	0	0	0	0	0	0	1,469					
	カフェ来客数	562	753	1,161	1,240	824	620	607	627	612	986	1,400	704	10,096					
	パル来客数	127	99	136	159	82	98	63	88	91	79	118	120	1,260					
他施設利用者数計		1,968	2,651	4,387	5,331	1,922	1,524	1,528	1,601	1,681	3,618	6,646	1,603	34,460					
美術館利用者数総計		26,916	37,259	45,939	55,784	22,382	17,840	16,164	16,099	16,719	49,530	65,923	22,769	393,324					

○令和7年度貸出施設使用者報告

【講座室】

月	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月		
区分	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計
総コマ数	57	27	84	54	33	87	57	27	84	60	27	87	54	33	87	54	30	84	60	27	87
利用コマ数	18	13	31	18	20	38	30	18	48	29	16	45	18	18	36	23	20	43	25	16	41
使用率	31.58%	48.15%	36.90%	33.33%	60.61%	43.68%	52.63%	66.67%	57.14%	48.33%	59.26%	51.72%	33.33%	54.55%	41.38%	42.59%	66.67%	51.19%	41.67%	59.26%	47.13%
月	11月			12月			1月			2月			3月			合計			達成率		
区分	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	－	平日	土日祝
総コマ数	48	36	84	54	21	75	51	27	78	48	30	78	57	30	87	654	348	1002	目標値	58.00%	38.00%
利用コマ数	17	19	36	24	15	39	26	12	38	43	27	70	26	16	42	297	210	507	使用率	45.41%	60.34%
使用率	35.42%	52.78%	42.86%	44.44%	71.43%	52.00%	50.98%	44.44%	48.72%	89.58%	90.00%	89.74%	45.61%	53.33%	48.28%	45.41%	60.34%	50.60%	達成率	78.29%	158.79%

【講堂】

月	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月		
区分	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計
総コマ数	57	27	84	54	33	87	57	27	84	60	27	87	54	33	87	54	30	84	60	27	87
利用コマ数	14	12	26	16	16	32	17	13	30	19	16	35	21	11	32	16	18	34	27	18	45
使用率	24.56%	44.44%	30.95%	29.63%	48.48%	36.78%	29.82%	48.15%	35.71%	31.67%	59.26%	40.23%	38.89%	33.33%	36.78%	29.63%	60.00%	40.48%	45.00%	66.67%	51.72%
月	11月			12月			1月			2月			3月			合計			達成率		
区分	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	－	平日	土日祝
総コマ数	48	36	84	54	21	75	51	27	78	48	30	78	57	30	87	654	348	1002	目標値	30.00%	58.00%
利用コマ数	19	20	39	27	16	43	39	21	60	30	22	52	23	19	42	268	202	470	使用率	40.98%	58.05%
使用率	39.58%	55.56%	46.43%	50.00%	76.19%	57.33%	76.47%	77.78%	76.92%	62.50%	73.33%	66.67%	40.35%	63.33%	48.28%	40.98%	58.05%	46.91%	達成率	136.60%	100.09%

【さや堂】

月	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月		
区分	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計
総コマ数	57	27	84	54	33	87	57	27	84	60	27	87	54	33	87	54	30	84	60	27	87
利用コマ数	10	19	29	21	28	49	25	20	45	34	23	57	54	33	87	54	30	84	52	21	73
使用率	17.54%	70.37%	34.52%	38.89%	84.85%	56.32%	43.86%	74.07%	53.57%	56.67%	85.19%	65.52%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	86.67%	77.78%	83.91%
月	11月			12月			1月			2月			3月			合計			達成率		
区分	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	－	平日	土日祝
総コマ数	48	36	84	54	21	75	51	27	78	48	30	78	57	30	87	654	348	1002	目標値	34.00%	52.00%
利用コマ数	22	30	52	25	15	40	40	25	65	17	23	40	53	30	83	407	297	704	使用率	62.23%	85.34%
使用率	45.83%	83.33%	61.90%	46.30%	71.43%	53.33%	78.43%	92.59%	83.33%	35.42%	76.67%	51.28%	92.98%	100.00%	95.40%	62.23%	85.34%	70.26%	達成率	183.03%	164.12%

【市民ギャラリー】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	達成率	
使用可能日	28	29	28	29	29	28	29	28	25	26	26	29	334	目標値	75.00%
使用日数	0	11	25	0	0	6	18	19	18	15	1	29	142	使用率	42.51%
使用率	0.00%	37.93%	89.29%	0.00%	0.00%	21.43%	62.07%	67.86%	72.00%	57.69%	3.85%	100.00%	42.51%	達成率	56.68%

【ワークショップルーム】

月	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月		
区分	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計
総コマ数	57	27	84	54	33	87	57	27	84	60	27	87	54	33	87	54	30	84	60	27	87
利用コマ数	11	8	19	12	6	18	23	11	34	13	10	23	8	17	25	21	15	36	19	12	31
使用率	19.30%	29.63%	22.62%	22.22%	18.18%	20.69%	40.35%	40.74%	40.48%	21.67%	37.04%	26.44%	14.81%	51.52%	28.74%	38.89%	50.00%	42.86%	31.67%	44.44%	35.63%
月	11月			12月			1月			2月			3月			合計			達成率		
区分	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	－	平日	土日祝
総コマ数	48	36	84	54	21	75	51	27	78	48	30	78	57	30	87	654	348	1002	目標値	34.00%	52.00%
利用コマ数	18	18	36	27	16	43	12	12	24	7	24	31	20	19	39	191	168	359	使用率	29.20%	48.28%
使用率	37.50%	50.00%	42.86%	50.00%	76.19%	57.33%	23.53%	44.44%	30.77%	14.58%	80.00%	39.74%	35.09%	63.33%	44.83%	29.20%	48.28%	35.83%	達成率	85.88%	92.85%

【市民アトリエ1】

月	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月		
区分	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計
総コマ数	57	27	84	54	33	87	57	27	84	60	27	87	54	33	87	54	30	84	60	27	87
利用コマ数	10	7	17	17	10	27	22	11	33	21	9	30	21	18	39	16	15	31	15	12	27
使用率	17.54%	25.93%	20.24%	31.48%	30.30%	31.03%	38.60%	40.74%	39.29%	35.00%	33.33%	34.48%	38.89%	54.55%	44.83%	29.63%	50.00%	36.90%	25.00%	44.44%	31.03%
月	11月			12月			1月			2月			3月			合計			達成率		
区分	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	－	平日	土日祝
総コマ数	48	36	84	54	21	75	51	27	78	48	30	78	57	30	87	654	348	1002	目標値	34.00%	52.00%
利用コマ数	14	17	31	23	9	32	9	7	16	37	26	63	34	18	52	239	159	398	使用率	36.54%	45.69%
使用率	29.17%	47.22%	36.90%	42.59%	42.86%	42.67%	17.65%	25.93%	20.51%	77.08%	86.67%	80.77%	59.65%	60.00%	59.77%	36.54%	45.69%	39.72%	達成率	107.47%	87.87%

【市民アトリエ2】

月	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月		
区分	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計
総コマ数	57	27	84	54	33	87	57	27	84	60	27	87	54	33	87	54	30	84	60	27	87
利用コマ数	8	10	18	12	7	19	25	14	39	15	8	23	17	19	36	11	16	27	25	9	34
使用率	14.04%	37.04%	21.43%	22.22%	21.21%	21.84%	43.86%	51.85%	46.43%	25.00%	29.63%	26.44%	31.48%	57.58%	41.38%	20.37%	53.33%	32.14%	41.67%	33.33%	39.08%
月	11月			12月			1月			2月			3月			合計			達成率		
区分	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	－	平日	土日祝
総コマ数	48	36	84	54	21	75	51	27	78	48	30	78	57	30	87	654	348	1002	目標値	34.00%	52.00%
利用コマ数	17	20	37	18	11	29	9	9	18	27	19	46	16	13	29	200	155	355	使用率	30.58%	44.54%
使用率	35.42%	55.56%	44.05%	33.33%	52.38%	38.67%	17.65%	33.33%	23.08%	56.25%	63.33%	58.97%	28.07%	43.33%	33.33%	30.58%	44.54%	35.43%	達成率	89.94%	85.65%

令和7年度 施設維持管理に関する年間計画表（施設名：千葉市美術館）

点検項目	回数/年	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		備考
		計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	
機械設備運転管理業務																										
1 設備管理業務																										
(1) 運転監視業務																										
中央監視制御設備	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
空調設備	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
電気設備	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
熱源設備機器	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
給排水衛生設備	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
昇降機設備	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
自家用電気工作物	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
消防用設備機器	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
受変電設備及び非常用発電機設備	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
上水・中水等設備	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
停電時・復電時負荷設備操作	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
(2) 維持管理業務																										
中央監視制御設備	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
空調設備	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
電気設備	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
給排水衛生設備	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
消防用設備機器	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
環境衛生管理項目	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
(3) 設備運転管理業務																										
電気設備	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
空気調和設備	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
給排水衛生設備	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
管理業務	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
2 警備業務	通年	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	
3 総合案内業務	通年							○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	

[illegible]

千葉市民ギャラリー・いなげ
令和 7 年度事業年次報告書

(公財) 千葉市教育振興財団

I 事業

令和 7 年度は多くの市民に親しまれる企画展を開催するとともに、講習会及びイベント等を企画・運営し、「地域アート・文化の拠点」として地域に根ざした美術文化の発信に一層努めました。

また、地域や各教育機関等と連携するとともに、ボランティア等の市民と協働し、当ギャラリーの円滑な運営に努めました。

新型コロナウイルスの影響で休止していた事業も、新たな方法で開催いたしました。

1 企画提案業務

(1) 展覧会の開催（ ）内は目標数

ア 企画展 1

展示事業名	世界児童画展千葉県展
期 間	令和 7 年 7 月 2 9 日（火）～8 月 3 日（日） 6 日間
内 容	「世界児童画展」（主催 美育文化協会）の優秀作品と千葉県の入選以上の作品約 1 1 0 点を展示しました。 千葉市内の入選校は 18 校でした。 （小学校）稲毛小・千草台小・轟町小・犢橋小・あすみが丘小・幸町小・幕張小・土気南小・磯辺第三小、稲浜小 （中学校）花園中・稲毛中・千草台中・幕張西中・朝日ヶ丘中・おゆみ野南中・稲毛国際中等教育学校・千葉大附属中
入 館 者 数	9 1 9 人（7 0 0 人）

イ 企画展 2

展示事業名	千葉市中学校美術部展
期 間	令和 7 年 8 月 5 日（火）～8 月 1 7 日（日） 1 2 日間
内 容	市内中学校 2 4 校の美術部の合同作品展を開催しました。 面、立体、オブジェなど約 3 5 0 点の作品が展示されました。生徒、保護者以外の入館者も多く好評でした。 （参加校）加曽利中・葛城中・緑町中・新宿中・椿森中・蘇我中・花園中・白井中・稲毛中・土気中・千城台西中・草野中・幕張西中・都賀中・みつわ台中・山王中・天戸中・泉谷中・幕張本郷中・土気南中・真砂中・おゆみ野南中・稲毛国際中等教育学校・千葉大附属中
入 館 者 数	1 2 1 3 人（7 0 0 人）

ウ 企画展 3

展示事業名	神谷別荘の見てきた景色ー文化財の保存とこれからー
期 間	令和 7 年 8 月 6 日（火）～8 月 1 7 日（日） 1 0 日間
内 容	国登録有形文化財・旧神谷傳兵衛稲毛別荘が建てられてから公開に至るまでの歴史と、文化財への登録、耐震補強工事など、神谷別荘の保存とこれからについて展示
入 館 者 数	1 1 5 2 人 （1 0 0 0 人）

エ 企画展 4

展示事業名	千葉県小中学生書写・交通安全ポスターコンクール展
期 間	令和 7 年 8 月 1 9 日（火）～ 2 4 日（日） 6 日間
内 容	「千葉県小・中学生書写・交通安全ポスターコンクール展」（主催 J A 共済連千葉）の優秀作品 70 点を展示しました。
入 館 者 数	1 7 7 人（7 0 0 人）

オ 企画展 5

展示事業名	第 9 回いなげ八景水彩画コンクール展
期 間	令和 7 年 1 2 月 1 3 日（土）～ 1 2 月 2 8 日（日） 1 4 日間
内 容	「いなげお話し会」で選定された「いなげ八景」をテーマにした水彩画の展覧会。小中学生部門 1 4 点、一般部門 2 9 点の応募があり、市長賞 2 点、理事長賞 2 点、稲毛賞 2 点、市民ギャラリー・いなげ賞 5 点、入選 3 7 点を展示しました。
入 館 者 数	3 9 3 人（8 0 0 人）

カ 企画展 6

展示事業名	ギャラリー・いなげ新春展
期 間	令和 9 年 1 月 4 日（日）～ 1 8 日（日） 1 3 日間
内 容	当ギャラリーで講習会等の指導をされている地域の作家による小品展を開催しました。青柳光枝、青田英子、香焼直美、鈴木淳子、豊田貴美子、平田恵、福山歩由美、藤森睦、松村天李、三笠晃裕、ムラカズユキ、八木和主男、山口忠彦、山田智恵子、米澤玲子の 1 6 氏に参加いただきました。
入 館 者 数	6 6 9（8 0 0 人）

キ 企画展 7

展示事業名	近隣学校児童生徒作品展
期 間	令和 8 年 2 月 4 日（水）～ 1 5 日（日） 1 1 日間
内 容	稲毛中学校、稲毛小学校、稲丘小学校に通う児童生徒の作品展を行いました。
入館者数	3 0 2 人（8 0 0 人）

ク 企画展 8

展示事業名	ロビー展（ワークショップと作品展示）	
期 間	① 3 月 2 7 日（木）～ 5 月 2 5 日（日） ② 5 月 2 8 日（水）～ 7 月 2 5 日（金） ③ 8 月 2 0 日（水）～ 1 1 月 9 日（日） ④ 1 1 月 1 2 日（水）～ 1 2 月 2 6 日（金）	
内 容	① こいのきもち、ちょうこくのきもち	1 3 1 人
	② 世界のうちわとオリジナルうちわ作り	1 2 3 人
	③ 夜灯漁と夜灯祭り	7 3 人
	④ 海気図書室	6 5 人
	⑤ のんきな庭園	6 5 人
入 館 者 数	4 5 7 人（8 0 0 人）	

ケ 企画展 9

展示事業名	所蔵作品展
期 間	①通年
	②2月4日(水)～3月8日(日)
内 容	①当館が所蔵している彫刻、絵画等を談話室にて展示した
	②湯浅博の写真を展示
入 館 者 数	① ー ② 843 人

(2) 美術に関する講習会等の開催 () は目標値

ア 講習会等 1

講習会名	春のスケッチ会
期 日	令和7年4月26日(土)
参 加 者	幼児から大人17人(20人)
内 容	幼児から大人の参加者がギャラリーとその周辺で写生をしました。見つけたポイントで、春を感じながら半日ゆったり絵を描きました。 講師は、瓜生剛氏(美術家)、木内あかり氏(美術家)

イ 講習会等 2

講習会名	秋のスケッチ会
期 日	令和7年10月25日(土)
参 加 者	幼児から大人 10人 (20人)
内 容	幼児から大人の参加者が、雨のためギャラリー内で写生をしました。見つけたポイントで秋を感じながら、ゆったりと絵を描きました。講師は、小山博氏(元職員)、木内あかり氏(美術家)

ウ 講習会等 3

講習会名	夏休み子ども美術講座
期 日	令和7年7月19日(土)・26日(日)
参 加 者	地域の小学生9人(20人)
内 容	金属板を曲げたり、形を整えたりして、すきなクッキー型をつくりました。講師は上坂涼乃氏(高校教員)

エ 講習会等 4

講習会名	秋休み子ども美術講座
期 日	令和7年10月11日(土)
参 加 者	地域の小学生 9人 (20人)
内 容	紙おって凸凹した面に絵の具をたらしたり、にじませたり、思いのままに描いていき、ラミネートしてLEDライトで照らす 灯ろうの作品を作りました。講師はギャラリー所員。

(3) 地域連携事業

ア いなげお話し会

事業名	いなげお話し会
期 日	9月20日(土)
内 容	稲毛の歴史や文化について、参加者13人とともに情報を伝え合いました。また、お話し会の様子は、ギャラリー発行の「海気通信」で市民に向けて発信しました。

イ いなげ八景ツアー&ランチ

事業名	稲毛八景ツアー&ランチ
期 日	令和7年5月3(土)
内 容	「いなげ八景」を学芸員やボランティアガイドと14人の参加者と一緒に巡野しました。お弁当は、稲毛あかりサロンの「八景弁当」でした。

ウ いなげ八景水彩画コンクール

事業名	第9回いなげ八景水彩画コンクール
応募期間	令和6年4月26日(土)～10月31日(日)
内 容	スケッチ会参加者を含め、地域の小中学生14人、一般の方29人、合計43人からの応募がありました。

エ 「稲毛あかり祭 夜灯」夜間特別公開

事業名	稲毛あかり祭「よとぼし」夜間特別公開
期 日	令和7年11月22日(土)・23日(日)
内 容	地域商店街主催の祭に参加。庭園を夜間公開し「秋休み子ども美術講座」やロビーワークショップで作成した灯ろうを展示しました。1037人来所。

オ 公民館との連携

事業名	公民館との連携
期 日	令和7年5月～3月
内 容	稲毛公民館―「いなげ八景をかく」26人参加 幸町公民館―「子ども絵画教室」出前講座 10人参加 都賀公民館―「アートでコミュニケーション ボタニカルステンシル作品展」 10人参加 観覧者552人

カ 学校との連携

事業名	学校との連携
期 日	令和7年5月～11月

内 容	出前講座「稲毛の海辺の歴史」1校19人 出前講座「夜灯灯ろうをつくってみよう」3校165人 まち探検、施設見学の受け入れ 1校2回 96人 中学校職場体験の受入れ 1校3人 中学校美術部展 24校 世界児童画展 小10校 中8校 教職員向けの講座 2講座 22人 カフェ KAIKI 千葉大学(千葉アートネットワーク・プロジェクト) 20人
-----	---

キ 生涯学習センターとの連携

事業名	生涯学習センターとの連携
期 日	令和7年4月、2月
内 容	「ちば」が学べる施設紹介で展示 まなびフェスタ参加 「灯ろうづくり」 28人

ク 千葉市美術館との連携

事業名	千葉市美術館との連携
期 日	令和7年12月7日(日)
内 容	てくてく千葉美術散歩稲毛編 14人

ケ 千葉国際芸術祭との連携

事業名	千葉国際芸術祭との連携
期 日	令和7年5月、9月
内 容	アートユニット 第2副都心「地域調査ツアー」受入 8人参加 アートユニット 第2副都心「生活遺産」調査回覧板の設置 6人参加

(4) 地域人材育成事業

ア 教職員実技講座

講習会名	教職員実技講座
期 日	令和7年7月23日(水)
参加者	市内在勤の小学校図工担当教員 10人(20人)
内 容	小学校低学年から高学年までの、版で表す題材として使えるさまざまな版をつくり、鑑賞しあいました。講師は宮本善紀氏(中学校美術講師)

イ 教職員画材研修会

事業名	教職員画材研修会
期 日	令和7年7月24日(木) 12人(20人)
内 容	ゆび絵の具やクレヨンなど、さまざまな画材を使用して、その特徴や技法を学びました。講師はぺんてる小野寺康広氏ら3名。

ウ 初任者研修の受入

事業名	初任者研修
期 日	令和7年8月20日（水）
内 容	市教育センターとの連携事業。採用1年目の教員に、当ギャラリーへ実際に来所してもらい、見識を深めるための研修を行いました。

エ 中堅教諭等資質向上研修の受入

事業名	中堅教諭等資質向上研修
期 日	令和7年7月～8月
内 容	経験10年をおえた教員に、当ギャラリーの仕事を実際に体験してもらい、社会のニーズや職業に関する情報を習得する研修を行いました。

オ 中学生職場体験の受入【再掲】

事業名	中学生職場体験
期 日	令和7年6月4日（水）・5日（木）
内 容	中学生が当ギャラリーの業務を通して、働くことの意義を理解し、生きることの尊さを感じるための職場体験を受け入れました。花園中2年生3名参加

カ 地域人材サポート ①

事業名	ゆかたをきてみよう！
期 日	6月～10月 全8回
内 容	浴衣の着つけ、お茶の作法など楽しみながら日本文化の基本を学びました。文化庁の補助事業。

地域人材サポート ②

事業名	「アフター夜灯・異空間探索」海月岳人
期 日	11月26日（水）～30日（日）
内 容	ミラーボールの光の反射や、光のアートの展覧会。夜灯のライトアップの協力者のアーティスト。104人来場。

（5）旧神谷伝兵衛稲毛別荘の保存・公開・活用事業

ア 文化財の保存

事業名	文化財保存
期 日	年間を通して
内 容	市民にとって文化的・歴史的に貴重な財産である文化財を後世に伝えるため、公開との兼ね合いをとりながら日々の点検・修繕を行いました。

イ 団体見学の受入

事業名	団体見学受入
期 日	年間を通して
内 容	文化財の価値を広く伝えるため、人数や時間、駐車場の調整を行いながら、団体見学の受入を行いました。51団体631人を受け入れました。

ウ 展示会場として活用①

事業名	「神谷別荘の見てきた景色—文化財の保存とこれから—」
-----	----------------------------

期 日	令和7年8月22日(金)～8月31日(火)
内 容	企画展「神谷別荘の見てきた景色—文化財の保存とこれから—」の解説パネル等を設置した。

展示会場として活用②

事 業 名	千葉県マインクラフトコンテスト
期 日	令和8年1月7日(水)～2月20日(金)
内 容	千葉県マインクラフトコンテスト」受賞者のパネルの展示をした。

エ 別荘活用イベント①

事 業 名	ピアノミニライブ 展示会場として活用
期 日	令和7年6月7日(土)
内 容	別荘1階洋室にて108ma氏のピアノミニライブを行った。30名来場

別荘活用イベント②

事 業 名	カフェ kaiki
期 日	令和7年8月9日(金)～11日(日)
内 容	千葉大生(千葉アートネットワーク・プロジェクト)が来場者と展覧会や地域について語りあった。235名来場

別荘活用イベント③

事 業 名	神谷別荘動画上映会「みんなで守り育てる文化財」
期 日	令和7年10月21日(火)～11月9日(日)
内 容	「みんなで守り育てる文化財」の動画上映を行なった。1152名観覧

(6) 新たな文化プログラムとの連携【再掲】

事 業 名	千葉国際芸術祭への協力
期 日	①令和7年5月25日(日) ②令和7年9月19日(金)～30日(火)
内 容	①アートユニット 第二副都心「地域調査ツアー」受入 ②アートユニット 第二副都心「生活遺産」調査回覧板の設置

2 展示室および制作室の貸し出し

制作室利用者、展示室利用者、展示観覧者の誰もが快適に施設を利用できるよう、きめこまやかなサービスを提供するように努めました。

また、条例の規定に基づく条件（利用条件・利用料金）により貸し出し業務を行いました。

◎稼働率

展示室	稼働率実績	制作室	稼働率実績
第一展示室	91.3	第一制作室	36.9
第二展示室	87.5	第二制作室	33.3
第三展示室	81.4	第三制作室	13.7
展示室全体	86.9	制作室全体	28.0

3 「旧神谷伝兵衛稲毛別荘」の公開

「旧神谷伝兵衛稲毛別荘」の来館者に対しては、以下のような配慮を行いました。

- ① 団体利用で希望がある場合 別荘にて、5～10分程度の解説をいたしました。
- ② 常に担当者を1名配置し、良好な衛生環境、美観に心がけ、利用者の妨げにならないよう配慮しつつ、日常清掃及び定期特別清掃を実施しました。
- ③ 旧神谷伝兵衛稲毛別荘入館者数

年 度	令和7年度	目標値
入館者数	8,149人	11,500人

4 千葉市民ギャラリー・いなげの自主事業

自主事業は、美術の振興を目的にした指定管理受託事業を補うとともに、当施設の利用促進を図る内容で実施しました。

(1) 講習等 () 目標数

ア 初心者講座①

講習会名	はじめての水彩画
期 日	令和7年5月31日(土)
参 加 者	大人 10人(10人)
内 容	季節の花を題材に、水彩画がはじめての方のための講座。講師 豊田貴美子氏(美術家)

初心者講座②

講習会名	作品展示をしてみよう
期 日	令和7年6月14日(土)
参 加 者	大人 9人(10人)
内 容	自分やサークル、家族の展示をはじめてする方への講座。当館の利用の仕方についても伝えた。講師 ギャラリー職員

初心者講座③

講習会名	はじめてのフラワーアレンジメント
期 日	令和7年9月27日(土)
参 加 者	大人 8人(10人)
内 容	アーティシシャルフラワー(造花)によるフラワーアレンジ。素敵なハロウィンの飾りができた。講師 平田恵氏(華道家)

イ 創造海岸美術講座

講習会名	OH!マイスタンプ
期 日	令和8年3月7日(土)
参 加 者	小学生と保護者 12人(15人)

内 容	ゴム版を彫って自分の好きなスタンプをつくる講座。子どもだけでなく同行の保護者も夢中になって作る姿が見られた。講師 ギャラリー職員。
-----	---

5 ボランティアの組織と活用

①芸術ボランティア（学校教員 7 人、その他 4 人 計 11 人）

市内在住・在勤の図工、美術担当教師などによって組織し、当ギャラリーの講座、イベント等に協力をいただきました。

②花壇ボランティア（稲毛区民 2 人 美浜区民 3 人 計 5 人）

団体として緑政課への苗の申請や花壇の手入れをしていただきました。

6 その他「千葉市民ギャラリー・いなげ」の目的を達成するための業務 広報活動の推進

①ホームページの充実

- ・ Instagram、Facebook、X での発信

②マスコミの活用

- ・ 記事が掲載された新聞 2 (3) (千葉日報 2 回、読売)
- ・ 雑誌、フリーペーパー等 6 (22) (あでるは 12 回、ぐるっと千葉 6 回、ちいき新聞、千葉とっておき、こち life、ゆるり)
- ・ テレビ、ラジオネットニュース等 1 Yahoo ニュース、

③報誌「海気通信」の発行

- ・ 9/20 に実施した「いなげお話し会」をベースに第 19 号を発行。

④「いなげ八景散策マップ」（事業計画の概要裏面）の発行

II 施設管理

1 利用者数・利用状況

(1) 施設活用事業

区 分	展 示 室	制 作 室	計
開館日数（日）	※296	308	
利用団体数（団体）	47	34	81
入館者数（人）	12,167	7,289	19,456

※令和 8 年 2/3～2/15 換気扇工事のため展示室閉鎖

(2) 公開管理事業

区 分	旧神谷伝兵衛稲毛別荘
開館日数（日）	308
入館者数（人）	8,149

2 利用制限実施状況

現在は各部屋を以下の定員制とした。

第1制作室 10人程度 第2制作室 20人程度 第3制作室 10人程度、別荘 20人
20人を超える団体で見学に来る場合は2～3グループに分かれて時間差で見学していただく。

3 不利益処分状況 ありません

4 事故報告 ありません

5 モニタリングの実施状況

(1)「千葉市民ギャラリー・いなげ利用者懇談会」を開催

施設に対する評価や新たなニーズの把握等を目的として、12月5日に実施しました。地域の小中学校関係者・地元商店街・地域NPO関係者・利用者代表・指定管理者でメンバーを構成しました。

(2) 利用者アンケート

1214人からアンケートをいただきました（詳細は月次報告）。

(3) 意見箱による意見・要望の収集をしましたが、意見・要望はありませんでした。

(4) 講座利用者アンケートを行いました。ご意見は次年度の計画に反映させました。

6 業務改善状況

ロビーの活用 ロビーを整備し、ミニ企画展を開催しました。

4月	「こいのきもち、ちょうこくのきもち」	5月	「こいのきもち、ちょうこくのきもち」	6月	「世界のうちわとオリジナルうちわ作り」
7月	「世界のうちわとオリジナルうちわ作り」	8月	企画展で使用 (世界児童画展・中学校美術部展)	9月	「夜灯漁と夜灯祭り」(夜灯灯ろうづくり)
10月	「夜灯漁と夜灯祭り」(夜灯灯ろうづくり)	11月	「夜灯漁と夜灯祭り」 (夜灯灯ろうづくり)	12月	海気図書室(千葉関連図書の展示としおり作り)
1月	企画展で使用 (ギャラリー・いなげ新春展:サークル講師の作品展) (新春美術小品展:千葉市教員OBの作品展)	2月	湯浅博 写真展 アートでコミュニケーション(都賀公民館 ボタニカルステンシル作品展)	3月	アートでコミュニケーション(都賀公民館 ボタニカルステンシル作品展) 「こいのきもち、ちょうこくのきもち」

7 利用料金その他の収入の状況に関する事項

(1) 利用料金収入状況（詳細は別紙参照）

(2) 自主事業収入状況（詳細は別紙参照）

8 管理業務の実施に要する経費の支出の状況に関する事項

(1) 経費支出状況（別紙参照）

9 維持管理業務

(1) 保守管理業務実施状況

予防保全策を基本とし、関係法令を遵守することはもちろん、物理的劣化等による事故等の予防だけでなく、施設の機能及び性能を最大限活かせるよう保守管理を行いました。

建築基準法第12条に規定されている建築物及び建築設備の定期検査を実施しました。

建造物及び敷地内を安心して利用できるように、日常的に点検を行い、施設の安全管理に努めました。また、点検重要箇所、危険箇所をリスト化して、日常点検者とは別の者が定期的にチェックを行いました。

ギャラリー棟1階の雨漏りと駐車場擁壁のひび割れは特に注意して毎回の点検を実施しました。

(2) 清掃業務実施状況

①内容と方法（頻度等）

日常清掃・・・共用部分、専用部分、外回りを午前8時より午後4時まで行いました。

定期清掃・・・日常清掃で実施しにくいギャラリー棟、別荘棟の床面とガラス面は原則として休館日に行いました。（年3回）

その他清掃・・・清掃中に気がついた部分についても必要に応じ清掃を実施しました。

②清掃状況の確認方法

日常清掃・・・委託清掃作業員が作成した作業日誌の提出を受け確認しました。

定期清掃・・・提出された作業報告書をもとに、巡回して確認しました。

(3) 警備業務実施状況

8時から21時まで、職員及び委託事業者職員が警備しました。21時から翌朝8時まで、機械警備委託により、施設を警備しました。いずれの場合も、非常時連絡網を整備するとともに、異常時発生記録を記載していますが、特に重大な事例はありませんでした。

(4) 設備機器管理業務実施状況

施設の機能を維持するとともに、利用者が快適に施設を利用できるよう良好な環境を保つため、早期発見、早期対応による効率的な設備機器の管理を行いました。

①空調設備、消防設備、電気設備等の法定点検及び初期性能・機能保持点検のため、年1回以上運転中の機器を停止し、外観点検、機能点検、機器動作特性試験や整備業務を委託し、現状のチェックを行いました。なお、その際には職員が同行して責任体制を明確にしました。

・職員が設備機器の日常チェックを実施しました。

・日常チェックの結果、異常が見つかった場合には、早急に委託業者に連絡して異常箇所の点検を行い、利用者に支障が生じないようにしました。

(5) 備品等保守管理業務実施状況

備品については、備品台帳を整理し、貸し出し備品については、返却時に職員がチェックすることとしています。

①備品の管理

施設における活動に支障をきたさないよう、備品の管理を行いました。

②備品台帳の作成・管理

備品の管理にあたっては、備品台帳を作成し、備品台帳に記載する事項は、品名・規格・金額（単価）・数量・購入月日・耐用年数等としました。

(6) 修繕業務実施状況

①小規模な修繕 指定管理者で対応できるものは速やかに行い、その他は千葉市へ報告後、専門業者に依頼しました。

②外壁・機械設備等の経年劣化や老朽化については、長期修繕計画を策定し千葉市へ報告しました。

(7) 敷地内の植栽管理に関する業務

敷地内の植栽については、来館者の目を楽しませるように適宜手入れをし、池の清掃も定期的に行いました。

(8) 駐車場管理業務

駐車場を管理するにあたっては、利用者に必ず入出庫時間とナンバーを記入してもらい、混雑時の調整を行っていました。

(9) その他の業務実施状況

特にありません。

令和7年度 市民ギャラリー・いなげ 利用状況及び来館者数

			制作室									展示室									別荘		庭園	総来館者数	10名以上の団体数(人)					
			1		2		3				1		2		3															
				利用率		利用率		利用率	計	利用率	入館者数		利用率		利用率		利用率	計	利用率	入館者数	入館者数	散策者数								
4月	利用日数	1コマでも利用のあった日の数	4	15.4%	13	50.0%	6	23.1%	23	29.5%	298	20	76.9%	14	53.8%	14	53.8%	48	61.5%	948	664	352	2,262	2 (18)						
	利用可能日数	26		26		26		78		26			26		78															
	利用コマ数	5	6.4%	20	25.6%	10	12.8%	35	15.0%																					
	利用可能コマ数	78		78		78		234																						
5月	利用日数	1コマでも利用のあった日の数	6	22.2%	13	48.1%	5	18.5%	24	29.6%	250	27	100.0%	27	100.0%	22	81.5%	76	93.8%	1,418	841	262	2,771	14 (153)						
	利用可能日数	27		27		27		81		27			27		81															
	利用コマ数	8	9.9%	20	24.7%	5	6.2%	33	13.6%																					
	利用可能コマ数	81		81		81		243																						
6月	利用日数	1コマでも利用のあった日の数	4	16.0%	14	56.0%	9	36.0%	27	36.0%	327	25	100.0%	25	100.0%	24	96.0%	74	98.7%	1,142	576	325	2,370	5 (63)						
	利用可能日数	25		25		25		75		25			25		75															
	利用コマ数	4	5.3%	22	29.3%	10	13.3%	36	16.0%																					
	利用可能コマ数	75		75		75		225																						
7月	利用日数	1コマでも利用のあった日の数	12	44.4%	20	74.1%	7	25.9%	39	48.1%	520	21	77.8%	15	55.6%	15	55.6%	51	63.0%	755	472	246	1,993	2 (17)						
	利用可能日数	27		27		27		81		27			27		81															
	利用コマ数	27	33.3%	40	49.4%	16	19.8%	83	34.2%																					
	利用可能コマ数	81		81		81		243																						
8月	利用日数	1コマでも利用のあった日の数	17	63.0%	23	85.2%	9	33.3%	49	60.5%	1,600	21	77.8%	21	77.8%	21	77.8%	63	77.8%	1,660	1,224	422	4,906	3 (31)						
	利用可能日数	27		27		27		81		27			27		81															
	利用コマ数	48	59.3%	54	66.7%	17	21.0%	119	49.0%																					
	利用可能コマ数	81		81		81		243																						
9月	利用日数	1コマでも利用のあった日の数	6	24.0%	13	52.0%	8	32.0%	27	36.0%	306	25	100.0%	25	100.0%	25	100.0%	75	100.0%	822	497	201	1,826	1 (7)						
	利用可能日数	25		25		25		75		25			25		75															
	利用コマ数	8	10.7%	20	26.7%	11	14.7%	39	17.3%																					
	利用可能コマ数	75		75		75		225																						
10月	利用日数	1コマでも利用のあった日の数	7	25.9%	16	59.3%	7	25.9%	30	37.0%	480	27	100.0%	27	100.0%	23	85.2%	77	95.1%	892	479	153	2,004	2 (28)						
	利用可能日数	27		27		27		81		27			27		81															
	利用コマ数	18	22.2%	27	33.3%	7	8.6%	52	21.4%																					
	利用可能コマ数	81		81		81		243																						
11月	利用日数	1コマでも利用のあった日の数	12	46.2%	15	57.7%	6	23.1%	33	42.3%	281	26	100.0%	26	100.0%	24	92.3%	76	97.4%	1,506	1,014	1,346	4,147	6 (95)						
	利用可能日数	26		26		26		78		26			26		78															
	利用コマ数	36	46.2%	19	24.4%	7	9.0%	62	26.5%																					
	利用可能コマ数	78		78		78		234																						
12月	利用日数	1コマでも利用のあった日の数	9	37.5%	16	66.7%	8	33.3%	33	45.8%	463	24	100.0%	24	100.0%	24	100.0%	72	100.0%	890	477	168	1,998	3 (41)						
	利用可能日数	24		24		24		72		24			24		72															
	利用コマ数	23	31.9%	23	31.9%	11	15.3%	57	26.4%																					
	利用可能コマ数	72		72		72		216																						
1月	利用日数	1コマでも利用のあった日の数	24	100.0%	13	54.2%	10	41.7%	47	65.3%	1,398	18	75.0%	18	75.0%	12	50.0%	48	66.7%	549	725	155	2,827	6 (104)						
	利用可能日数	24		24		24		72		24			24		72															
	利用コマ数	72	100.0%	19	26.4%	12	16.7%	103	47.7%																					
	利用可能コマ数	72		72		72		216																						
2月	利用日数	1コマでも利用のあった日の数	24	100.0%	13	54.2%	10	41.7%	47	65.3%	890	12	100.0%	12	100.0%	12	100.0%	36	100.0%	359	520	715	2,484	3 (39)						
	利用可能日数	24		24		24		72		12			12		36															
	利用コマ数	71	98.6%	19	26.4%	12	16.7%	102	47.2%																					
	利用可能コマ数	72		72		72		216																						
3月	利用日数	1コマでも利用のあった日の数	7	26.9%	15	57.7%	9	34.6%	31	39.7%	476	26	100.0%	25	96.2%	25	96.2%	76	97.4%	1,226	660	489	2,851	4 (37)						
	利用可能日数	26		26		26		78		26			26		78															
	利用コマ数	21	26.9%	25	32.1%	9	11.5%	55	23.5%																					
	利用可能コマ数	78		78		78		234																						
年間利用日数			132	42.9%	184	59.7%	94	30.5%	410	44.4%	7,289	272	91.9%	259	87.5%	241	81.4%	772	86.9%	12,167	8,149	4,834	32,439	↑年計						
年間利用可能日数			308		308		308		924		↑年計	296		296		296		888		↑年計	↑年計	↑年計	↑年計							
年間利用コマ数			341		36.9%		308		33.3%		127	776		28.0%																
年間利用可能コマ数			924				924				924					2772														

市民ギャラリー等入館者一覧表

(1)入館者数

7年度

開館日数	展示室	制作室	別荘	計	1月平均	1日平均
308	12,167	7,289	8,149	32,339	2,695	105.0

(2)月別利用状況(人)

	展示室	(小人)	制作室	(小人)	ロビー	(小人)	別荘	(小人)	図書・図書・見学者等	(小人)	計	(小人)
4月	948	41	298	22	67	47	664	53	285	138	2,262	301
5月	1,418	28	250	20	43	32	841	27	219	67	2,771	174
6月	1,142	45	327	32	91	73	576	47	234	113	2,370	310
7月	755	103	520	124	30	25	472	52	216	124	1,993	428
8月	1,660	470	1,600	470	5	4	1,224	212	317	188	4,806	1,344
9月	822	34	306	25	34	32	497	57	167	76	1,826	224
10月	892	8	480	30	22	21	479	17	131	57	2,004	133
11月	1,506	66	281	24	36	25	1,014	125	1,310	595	4,147	835
12月	890	38	463	35	38	29	477	25	130	72	1,998	199
1月	549	19	1,398	73	0	0	725	46	155	83	2,827	221
2月	359	6	890	89	624	73	520	36	91	66	2,484	270
3月	1,226	88	476	64	296	83	660	46	193	136	2,851	417
計	12,167	946	7,289	1,008	1,286	444	8,149	743	3,448	1,715	32,339	4,856

1月平均	1,014	607	107	679	287	2,695
1日平均	39.5	23.7	4.2	26.5	11.2	105.0

(3)月別利用率

展示室利用率(%)

	第一	第二	第三	展示室計
4月	76.9%	53.8%	53.8%	61.5%
5月	100.0%	100.0%	81.5%	93.8%
6月	100.0%	100.0%	96.0%	98.7%
7月	77.8%	55.6%	55.6%	63.0%
8月	77.8%	77.8%	77.8%	77.8%
9月	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
10月	100.0%	100.0%	85.2%	95.1%
11月	100.0%	100.0%	92.3%	97.4%
12月	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1月	75.0%	75.0%	50.0%	66.7%
2月	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
3月	100.0%	96.2%	96.2%	97.4%
計	88.0%	83.8%	78.0%	83.3%

制作室利用率(%)

	第一	第二	第三	制作室計
4月	15.4%	50.0%	23.1%	29.5%
5月	22.2%	48.1%	18.5%	29.6%
6月	16.0%	56.0%	36.0%	36.0%
7月	44.4%	74.1%	25.9%	48.1%
8月	63.0%	85.2%	33.3%	60.5%
9月	24.0%	52.0%	32.0%	36.0%
10月	25.9%	59.3%	25.9%	37.0%
11月	46.2%	57.7%	23.1%	42.3%
12月	37.5%	66.7%	33.3%	45.8%
1月	100.0%	54.2%	41.7%	65.3%
2月	100.0%	54.2%	41.7%	65.3%
3月	26.9%	57.7%	34.6%	39.7%
計	42.7%	59.5%	30.4%	44.2%

利用率(部屋別利用回数)

展示室

開館日		× 3	× 9	第一	第二	第三	計	利用率
4月	26	78	234	20	14	14	48	61.5%
5月	27	81	243	27	27	22	76	93.8%
6月	25	75	225	25	25	24	74	98.7%
7月	27	81	243	21	15	15	51	63.0%
8月	27	81	243	21	21	21	63	77.8%
9月	25	75	225	25	25	25	75	100.0%
10月	27	81	243	27	27	23	77	95.1%
11月	26	78	234	26	26	24	76	97.4%
12月	24	72	216	24	24	24	72	100.0%
1月	24	72	216	18	18	12	48	66.7%
2月	24	72	216	12	12	12	36	50.0%
3月	26	78	234	26	25	25	76	97.4%
計	308	924	2,772	272	259	241	772	
利用率(利用日数/308日)				88.0%	83.8%	78.0%	83.3%	

制作室

第一	第二	第三	計	利用率
4	13	6	23	29.5%
6	13	5	24	29.6%
4	14	9	27	36.0%
12	20	7	39	48.1%
17	23	9	49	60.5%
6	13	8	27	36.0%
7	16	7	30	37.0%
12	15	6	33	42.3%
9	16	8	33	45.8%
24	13	10	47	65.3%
24	13	10	47	65.3%
7	15	9	31	39.7%
132	184	94	410	
42.7%	59.5%	30.4%	44.2%	

	展示室	(小人)	制作室	(小人)	ロビー	小人	別荘	(小人)	庭園・図書・見学等	(小人)	計	(小人)
平日人数年間合計	6,511	312	3,891	247	578	147	3,493	243	970	497	15,415	1,446
休日人数年間合計	5,656	634	3,422	763	729	299	4,671	502	2,479	1,218	16,957	3,416

令和7年度利用率(利用日数/利用限度日数)

	利用限度日数	利用日数(2)	利用率(3)
展示室利用率	924	772	83.5%
制作室利用率	924	410	44.4%

利用率(3)の内訳(上表を各部屋ごとに算出したもの)

	利用限度日数	利用日数(2)	利用率
第1展示室	308	272	88.3%
第2展示室	308	259	84.1%
第3展示室	308	241	78.2%
計	924	772	83.5%

第1制作室	308	132	42.9%
第2制作室	308	184	59.7%
第3制作室	308	94	30.5%
計	924	410	44.4%

利用限度日数(1)=開館日数

利 用 日 数(2)=各部屋の利用日数

(1) 令和7年度収支計算書総括表(施設名:千葉市美術館及び千葉市民ギャラリー・いなげ)

収入											(単位:円)
費目	指定管理業務							自主事業			費目別計
	管理運営業務			企画提案業務							
	美術館	いなげ	(小計)	美術館	いなげ	(小計)	(小計)	美術館	いなげ	(小計)	
①指定管理料(A)	591,917,000	30,100,000	622,017,000				622,017,000				622,017,000
②利用料金収入(B)	16,010,850	1,486,308	17,497,158				17,497,158				17,497,158
③企画提案業務に係る収入(C)		16,800	16,800	82,775,394	0	82,775,394	82,792,194				82,792,194
(内訳)観覧料				73,719,234		73,719,234	73,719,234				73,719,234
会費				4,275,000		4,275,000	4,275,000				4,275,000
講座・イベント参加費				781,160		781,160	781,160				781,160
④その他の収入(D)	10,582,886	77,260	10,660,146				10,660,146				10,660,146
(内訳)商品販売収入等	10,129,970		10,129,970				10,129,970				10,129,970
その他雑収入	452,916	77,260	530,176								
⑤自主事業による収入								6,397,220	234,416	6,631,636	6,631,636
(内訳)事業収入								6,397,220		6,397,220	6,397,220
利用料金								0		0	0
参加者受講料									30,000	30,000	30,000
前期繰越収支差益充当									204,416	204,416	204,416
収入小計	618,510,736	31,680,368	650,191,104	82,775,394	0	82,775,394	732,966,498	6,397,220	234,416	6,631,636	739,598,134

支出 費目	指定管理業務							自主事業			費目別計
	管理運営業務			企画提案業務			(小計)	美術館	いなげ	(小計)	
	美術館	いなげ	(小計)	美術館	いなげ	(小計)					
人件費	68,417,944	8,292,890	76,710,834	101,719,600	5,356,180	107,075,780	183,786,614	500,000	175,382	675,382	184,461,996
人件費(事務局分)	7,798,015	377,156	8,175,171	0			8,175,171	67,000	3,000	70,000	8,245,171
旅費交通費	195,504	0	195,504	1,575,464	3,500	1,578,964	1,774,468	449,187		449,187	2,223,655
会議費		0	0		0	0	0			0	0
通信運搬費	2,965,137	195,016	3,160,153	762,961	32,453	795,414	3,955,567	0	0	0	3,955,567
消耗什器備品費	0		0	6,214,421		6,214,421	6,214,421	0		0	6,214,421
消耗品費	2,031,630	802,314	2,833,944	11,043,419	247,240	11,290,659	14,124,603	1,023,674	29,964	1,053,638	15,178,241
印刷製本費	1,138,644	220,222	1,358,866	14,627,681	83,232	14,710,913	16,069,779	43,820		43,820	16,113,599
燃料費	278,757	16,143	294,900	0			294,900	0		0	294,900
光熱水費	69,988,732	1,467,957	71,456,689	0			71,456,689	0		0	71,456,689
賃借料	1,593,578	465,468	2,059,046	3,205,598	0	3,205,598	5,264,644	0		0	5,264,644
使用料(利用料金含む)	1,499,374	139,731	1,639,105	6,718,451	356,920	7,075,371	8,714,476	38,750	5,670	44,420	8,758,896
保険料	190,800	9,460	200,260	100,767		100,767	301,027	0		0	301,027
諸謝金	180,000	0	180,000	10,123,764	168,000	10,291,764	10,471,764	508,195	17,000	525,195	10,996,959
公租公課費	20,390,485	1,367,427	21,757,912	0			21,757,912	0		0	21,757,912
負担金	368,400	0	368,400	16,050,000		16,050,000	16,418,400	0		0	16,418,400
広告宣伝費	4,958,250	0	4,958,250	5,197,900		5,197,900	10,156,150	0		0	10,156,150
図書購入費	0		0	942,948		942,948	942,948	0		0	942,948
支払手数料	2,596,409		2,596,409	0		0	2,596,409	109,745		109,745	2,706,154
雑費	365,118	232,494	597,612	239,250	39,594	278,844	876,456	0	2,400	2,400	878,856
委託費	165,058,780	10,747,137	175,805,917	130,405,004		130,405,004	306,210,921	834,625		834,625	307,045,546
修繕費	5,511,440	1,062,014	6,573,454	0			6,573,454	763,840		763,840	7,337,294
事務局経費(人件費以外)	3,366,634	110,015	3,476,649	0			3,476,649	35,000	1,000	36,000	
支出合計	358,893,631	25,505,444	384,399,075	308,927,228	6,287,119	315,214,347	699,613,422	4,373,836	234,416	4,608,252	704,221,674

収支											
費目	指定管理業務						(小計)	自主事業			費目別計
	管理運営業務			企画提案業務				(小計)			
	美術館	いなげ	(小計)	美術館	いなげ	(小計)					
収入	618,510,736	31,680,368	650,191,104	82,775,394	0	82,775,394	732,966,498	6,397,220	234,416	6,631,636	739,598,134
支出	358,893,631	25,505,444	384,399,075	308,927,228	6,287,119	315,214,347	699,613,422	4,373,836	234,416	4,608,252	704,221,674
収支	259,617,105	6,174,924	265,792,029	△ 226,151,834	△ 6,287,119	△ 232,438,953	33,353,076	2,023,384	0	2,023,384	35,376,460

(2)令和7年度収支計算書総括表(施設名:千葉市美術館)

1 収入

(単位:円)

費目	指定管理業務										自主事業						費目別計	
	管理運営業務	企画提案業務								(小計)						(小計)		
		①収集	②展覧会	③教育普及	④調査研究	⑤つくりかけラボ	⑥みなスタ	⑦びブラリー	⑧友の会	(小計)	(小計)	①講師派遣	②グッズ製作	③イベント	④地域連携	⑤スポンサーシップ	(小計)	
①指定管理料(A)	591,917,000									0	591,917,000							591,917,000
②利用料金収入(B)	16,010,850									0	16,010,850							16,010,850
③企画提案業務に係る収入(C)	0	0	77,932,794	0	0	0	62,200	0	4,780,400	82,775,394	82,775,394							82,775,394
(内訳)	観覧料		73,719,234							73,719,234	73,719,234							73,719,234
	助成金		4,000,000							4,000,000	4,000,000							4,000,000
	会費								4,275,000	4,275,000	4,275,000							4,275,000
	講座・イベント参加費		213,560				62,200		505,400	781,160	781,160							781,160
④その他の収入(D)	10,582,886	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,582,886							10,582,886
(内訳)	商品販売収入等										10,129,970							10,129,970
	その他雑収入										452,916							452,916
⑤自主事業による収入												1,409,400	1,171,000	189,500	0	3,627,320	6,397,220	6,397,220
(内訳)	事業収入											1,409,400	1,171,000	189,500	0	3,627,320	6,397,220	6,397,220
	利用料金																	0
収入小計	618,510,736	0	77,932,794	0	0	0	62,200	0	4,780,400	82,775,394	701,286,130	1,409,400	1,171,000	189,500	0	3,627,320	6,397,220	707,683,350

2 支出

費目	指定管理業務											自主事業						費目別計	
	管理運営業務	企画提案業務									(小計)								(小計)
		①収集	②展覧会	③教育普及	④調査研究	⑤つくりかけラボ	⑥みなスタ	⑦びブラリー	⑧友の会	(小計)		①講師派遣	②グッズ製作	③イベント	④地域連携	⑤スポンサーシップ	(小計)		
人件費	68,417,944	7,358,804	38,432,205	16,023,063	9,029,389	9,320,525	9,185,056	7,020,571	5,349,987	101,719,600	170,137,544	250,000	50,000	75,000	75,000	50,000	500,000	170,637,544	
人件費(事務局分)	7,798,015									0	7,798,015	67,000					67,000	7,865,015	
旅費交通費	195,504	155,746	1,213,237	8,010	80,460	88,480	0		29,531	1,575,464	1,770,968	449,187					449,187	2,220,155	
通信運搬費	2,965,137	0							762,961	762,961	3,728,098						0	3,728,098	
消耗什器備品費	0	6,214,421			0					6,214,421	6,214,421						0	6,214,421	
消耗品費	2,031,630	1,729,621	6,351,096	595,211	993,300	674,254	385,994	313,943	0	11,043,419	13,075,049	0	407,153	0	0	616,521	1,023,674	14,098,723	
印刷製本費	1,138,644		11,612,402	64,760		2,019,380	891,275	21,980	17,884	14,627,681	15,766,325		43,820	0		0	43,820	15,810,145	
燃料費	278,757									0	278,757						0	278,757	
光熱水費	69,988,732									0	69,988,732						0	69,988,732	
賃借料	1,593,578	1,898,006	31,900	970,200		98,956	52,536	0	154,000	3,205,598	4,799,176						0	4,799,176	
使用料(利用料金含む)	1,499,374		4,825,680	888,520		258,560	485,612	108,820	151,259	6,718,451	8,217,825			38,750			38,750	8,256,575	
保険料	190,800	0	88,167			5,000	0		7,600	100,767	291,567						0	291,567	
諸謝金	180,000	0	4,741,754	140,000	46,353	4,412,283	643,374	110,000	30,000	10,123,764	10,303,764			508,195			508,195	10,811,959	
公租公課費	20,390,485									0	20,390,485						0	20,390,485	
負担金	368,400		16,050,000							16,050,000	16,418,400						0	16,418,400	
広告宣伝費	4,958,250		5,197,900							5,197,900	10,156,150						0	10,156,150	
図書購入費	0	606,877			60,555			275,516		942,948	942,948						0	942,948	
支払手数料	2,596,409									0	2,596,409		90,072			19,673	109,745	2,706,154	
雑費	365,118	8,690	76,400	0		0	0	0	154,160	239,250	604,368						0	604,368	
委託費	165,058,780	11,568,943	105,331,897	28,820	0	13,166,840	0	174,240	134,264	130,405,004	295,463,784			0		834,625	834,625	296,298,409	
修繕費	5,511,440									0	5,511,440					763,840	763,840	6,275,280	
事務局経費(人件費以外)	3,366,634									0	3,366,634	35,000					35,000	3,401,634	
																		0	
支出合計	358,893,631	29,541,108	193,952,638	18,718,584	10,210,057	30,044,278	11,643,847	8,025,070	6,791,646	308,927,228	667,820,859	801,187	591,045	621,945	75,000	2,284,659	4,373,836	672,194,695	

3 収支

費目	指定管理業務											自主事業						費目別計
	管理運営業務	企画提案業務									(小計)						(小計)	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	(小計)		①	②	③	④	⑤スポンサーシップ		
収入	618,510,736	0	77,932,794	0	0	0	62,200	0	4,780,400	82,775,394	701,286,130	1,409,400	1,171,000	189,500	0	3,627,320	6,397,220	707,683,350
支出	358,893,631	29,541,108	193,952,638	18,718,584	10,210,057	30,044,278	11,643,847	8,025,070	6,791,646	308,927,228	667,820,859	801,187	591,045	621,945	75,000	2,284,659	4,373,836	672,194,695
収支	259,617,105	△ 29,541,108	△ 116,019,844	△ 18,718,584	△ 10,210,057	△ 30,044,278	△ 11,581,647	△ 8,025,070	△ 2,011,246	△ 226,151,834	33,465,271	608,213	579,955	△ 432,445	△ 75,000	1,342,661	2,023,384	35,488,655

令和7年度収支計算書（施設名：千葉市美術館）

1 管理運営業務の収支内訳書

		内	訳	合計金額（円）
(A) 収入合計				618,510,736
① 市からの指定管理料				591,917,000
② 利用料金収入				16,010,850
項 目	市民ギャラリー使用料			2,962,870
	さや堂使用料			5,656,320
	講堂使用料			2,119,820
	講座室使用料			996,380
	市民アトリエ1 使用料			850,540
	市民アトリエ2 使用料			818,830
	ワークショップルーム使用料			1,914,295
	特別利用料			390,350
	付属設備使用料			301,445
③その他の収入				10,582,886
項 目	商品販売収入等	ミュージアムショップ売上、展覧会の図録売上		10,129,970
	その他雑収入	受入れ旅費等		452,916

		積 算 内 訳	
(B) 支出合計			358,677,491
① 管理運営費			
項 目	人件費	・ 常勤職員（6.5人分）	68,417,944
		契約職員給与 6,846,000 円	
		正規職員給与 14,904,812 円	
		諸手当 16,315,666 円	
		福利厚生費 22,824,671 円	
		・ 非常勤職員（1人分）	
		賃金等 1,670,585 円	
		・ 退職給与引当金（14人分）	
		5,856,210 円	
		・ 事務局人件費 7,798,015 円	7,798,015

		区 分	積 算 内 訳	合計金額(円)
項 目		旅費交通費	事務連絡・会議参加等	195,504
		通信運搬費	電話・郵券・宅配便等	2,965,137
		消耗什器備品費		0
		消耗品費	事務用消耗品・施設維持管理用消耗品等	2,031,630
		印刷製本費	美術館パンフレット等	1,138,644
		燃料費	ガソリン代・自家発電用軽油	278,757
		光熱水費	電気料金・ガス料金・水道代等	69,988,732
		賃借料	車両・事務機器リース料等	1,593,578
		使用料	駐車場使用料・下水道使用料等	1,283,234
		保険料	施設賠償保険料	190,800
		諸謝金	謝礼、多言語化対応（英・中・韓）等	180,000
		公租公課費	法人消費税・印紙代	20,390,485
		負担金	全国美術館会議負担金等	368,400
		広告宣伝費	美術館広告	4,958,250
		支払手数料	キャッシュレス決済等支払手数料	2,596,409
		雑費	廃棄物運搬処理費等	365,118
		修繕費	美術館施設・展示関連設備修繕費	5,511,440
		管理費	事務局経費（人件費以外）	3,366,634
	委託費	美術館総合維持管理業務 清掃業務 設備維持管理 （くろ蒸設備・段差解消装置・舞台昇降 装置点検等） ホームページ管理運営業務	165,058,780	
	利用料金	施設使用料	216,140	

令和7年度収支計算書（施設名：千葉市美術館）

2 企画提案業務の収支内訳書

【収集・管理・保存】

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			0
項 目			0

		積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計			29,541,108
項 目	人件費	・常勤職員（1.0人分）	
		正規職員給与 3,851,202 円	7,358,804
		諸手当 3,507,602 円	
項 目	事務費・管理費		

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	収蔵庫内作品整理、美術品マット装、美術品修復、美術品額装、美術品撮影、写真デジタル化作業	11,568,943
	事業費	旅費交通費	155,746
		通信運搬費	0
		消耗品費	1,729,621
		賃借料	1,898,006
		保険料	0
		諸謝金	0
		図書購入費	606,877
		雑費	8,690
		消耗什器備品	6,214,421
	利用料金		
収支 (A)-(B)			△ 29,541,108

令和7年度収支計算書（施設名：千葉市美術館）

2 企画提案業務の収支内訳書

【展覧会】

	内	訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			77,932,794
項	観覧料	観覧料収入	73,719,234
目	助成金	展覧会に係る助成金	4,000,000
	イベント収入	展覧会関連イベント	213,560

	積	算	内	訳	合計金額（円）
(B) 支出合計					193,952,638
項				・常勤職員（5人分） 正規職員給与 諸手当 ・非常勤嘱託員（1人） 報酬等 ・非常勤職員（2人分） 賃金等	38,432,205
目	人件費				
	事務費・管理費				

	積	算	内	訳	合計金額（円）
項	委託費			輸送・展示・撤去作業費、会場施工・照明、監視・案内・券売、販売委託、レセプション、作品撮影・マット装、常設展サイン・キャプション・バナー等制作	105,331,897
目	事業費			旅費交通費 消耗品費 印刷製本費 賃借料 使用料（著作権・写真使用料等） 保険料 諸謝金 負担金 広告宣伝費 雑費	1,213,237 6,351,096 11,612,402 31,900 516,780 88,167 4,741,754 16,050,000 5,197,900 76,400
	利用料金				4,308,900
収支	(A)-(B)				△ 116,019,844

※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、提案書様式第26-1号と同様に記述してください
※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

令和7年度収支計算書（施設名：千葉市美術館）

2 企画提案業務の収支内訳書

【教育普及】

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			0
項 目			0

		積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計			18,718,584
項 目	人件費	・常勤職員（2人分）	16,023,063
		契約職員給与 2,738,400 円	
		正規職員給与 3,851,202 円	
		諸手当 4,421,707 円	
項 目	事務費・管理費	・非常勤職員（3人分）	
		賃金等 5,011,754 円	

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	翻訳作業、造作会場施工	28,820
	事業費	旅費交通費	8,010
		消耗品費	595,211
		印刷製本費	64,760
賃借料		970,200	
諸謝金		140,000	
雑費		0	
	利用料金		888,520
収支（A）-（B）			△ 18,718,584

令和7年度収支計算書（施設名：千葉市美術館）

2 企画提案業務の収支内訳書

【調査研究】

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			0
項 目			0

		積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計			10,210,057
項 目	人件費	・常勤職員（1人分）	
		正規職員給与	3,851,202 円
		諸手当	3,507,602 円
		・非常勤職員（1人分）	
項 目	事務費・管理費	賃金等	1,670,585 円

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	撮影	0
	事業費	旅費交通費	80,460
		消耗品費	993,300
		諸謝金	46,353
		図書購入費	60,555
消耗什器備品		0	
	利用料金		
収支（A）-（B）			△ 10,210,057

令和7年度収支計算書（施設名：千葉市美術館）

2 企画提案業務の収支内訳書

【つくりかけラボ】

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			0
項 目			0

		積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計			30,044,278
項 目	人件費	・常勤職員（1人分）	9,320,525
		正規職員給与	
		諸手当	
		・非常勤嘱託員（1人）	
項 目	事務費・管理費	報酬等	1,961,721 円

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	インストール設計・制作、監視・案内、輸送・展示、会場施工・照明	13,166,840
	事業費	旅費交通費	88,480
		消耗品費	674,254
		印刷製本費	2,019,380
		賃借料	98,956
		使用料	0
		保険料	5,000
		諸謝金	4,412,283
		雑費	0
	利用料金		258,560
収 支 (A)-(B)		△ 30,044,278	

令和7年度収支計算書（施設名：千葉市美術館）

2 企画提案業務の収支内訳書

【みなスタ】

	内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計		62,200
項 目	講座・イベント参加費	62,200

	積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計		11,643,847
項 目	・常勤職員（1.5人分）	
	人件費	
	契約職員給与 1,369,200 円	9,185,056
	正規職員給与 3,851,202 円	
	諸手当 3,964,654 円	
	事務費・管理費	

	積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	会場施工・照明 0
	事業費	旅費交通費 0
		消耗品費 385,994
		印刷製本費 891,275
		賃借料 52,536
		使用料 31,812
		保険料 0
		諸謝金 643,374
	利用料金	453,800
収支 (A)-(B)		△ 11,581,647

令和7年度収支計算書（施設名：千葉市美術館）

2 企画提案業務の収支内訳書

【びブラリー】

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			0
項 目			0

		積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計			8,025,070
項 目	人件費	・ 常勤職員（0.5人分） 正 規 職 員 給 与 1,925,601 円 諸 手 当 1,753,801 円 ・ 非常勤職員（2人分） 賃 金 等 3,341,169 円	7,020,571
		事務費・管理費	

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	利用者対応・監視、センシングゲート保守	174,240
	事業費	消耗品費	313,943
		印刷製本費	21,980
		諸謝金	110,000
		図書購入費	275,516
雑費		0	
	利用料金		108,820
収支（A）-（B）			△ 8,025,070

令和7年度収支計算書（施設名：千葉市美術館）

2 企画提案業務の収支内訳書

【友の会】

	内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計		4,780,400
項 目	会費収入	4,275,000
	イベント参加費収入	505,400

	積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計		6,791,646
項 目	人件費	5,349,987
	事務費・管理費	

・常勤職員（0.5人分）		
正規職員給与	1,925,601 円	
諸手当	1,753,801 円	
・非常勤職員（1人分）		
賃金等	1,670,585 円	

	積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	134,264
	事業費	
	利用料金	136,460
	収支 (A)-(B)	△ 2,011,246

旅費交通費	29,531
通信運搬費	762,961
消耗品費	0
印刷製本費	17,884
賃借料	154,000
使用料	14,799
保険料	7,600
諸謝金	30,000
雑費	154,160

令和7年度収支計算書（施設名：千葉市美術館）

3 自主事業の収支内訳書

【講師派遣】

	内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計		1,409,400
項 講師派遣料		1,409,400
目		

		積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計			801,187
項 目	人件費	・ 常勤職員（１０日分按分） 正規職員給与 250,000 円	250,000
		・ 事務局人件費 67,000 円	67,000
	事務費・管理費	・ 事務局経費 35,000 円	35,000
	委託費		
	使用料		
	事業費	旅費交通費 449187 円 消耗品費 0 円	449,187
利用料金			
収支 (A)-(B)			608,213

【オリジナルグッズ製作】

	内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計		1,171,000
項 グッズ販売売上	オリジナルグッズ等売上	1,171,000
目		

		積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計			591,045
項 目	人件費	・ 常勤職員（2日分按分） 正規職員給与 50,000 円	50,000
	事務費・管理費		
	委託費		0
	使用料		
	事業費	消耗品費 407,153 円 印刷製本費 43,820 円 支払手数料 90,072 円	541,045
	利用料金		
	収支 (A)-(B)		

令和7年度収支計算書（施設名：千葉市美術館）

3 自主事業の収支内訳書

【イベント】

	内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計		189,500
項 事業収入	助成金含む	189,500
目		

	積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計		621,945
項 目	人件費	・ 常勤職員（3日分按分） 正規職員給与 75,000 円 75,000
	事務費・管理費	
	委託費	会場設営 0 円 0
	使用料	
	事業費	消耗品費 0 円 509,845
		印刷製本費 0 円
		諸謝金 508195 円
		使用料 1,650 円
	利用料金	施設使用料 37100 円 37,100
	収支 (A)-(B)	△ 432,445

【地域連携】

	内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計		0
項		
目		

	積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計		75,000
項 目	人件費	・ 常勤職員（3日分按分） 正規職員給与 75,000 円 75,000
	事務費・管理費	
	委託費	
	使用料	
	事業費	消耗品費 0 円 0
	利用料金	
	収支 (A)-(B)	△ 75,000

令和7年度収支計算書（施設名：千葉市美術館）

3 自主事業の収支内訳書

【スポンサーシップ】

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			3,627,320
項 目	事業収入	スポンサーシップ寄附金	3,627,320
	利用料金		0

		積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計			2,284,659
項 目	人件費	・ 常勤職員（2日分按分） 正規職員給与 50,000 円	50,000
	事務費・管理費		
	委託費	834,625 円	834,625
	使用料		
	事業費	消耗品費 616,521 円 印刷製本費 0 円 支払手数料 19,673 円 修繕費 763,840 円	1,400,034
	利用料金		
	収支 (A)-(B)		1,342,661

(3)令和7年度 収支計算書総括表(施設名:千葉市民ギャラリー・いなげ)

1 収入

(単位:円)

費 目	指定管理業務						自主事業				費目別 計
	管理運営業務	企画提案業務				(小計)	自主事業				
		①企画展	②講習会	③地域連携	(小計)		①創造海岸	②初心者向け	(小計)		
①指定管理料(A)	30,100,000					30,100,000					30,100,000
②利用料金収入(B)	1,486,308					1,486,308					1,486,308
③企画提案業務に係る収入(C)	16,800	0	0	0	0	16,800					16,800
(内訳)	講座受講料収入	16,800		0	0	16,800					16,800
					0	0					0
					0	0					0
④その他の収入(D)	77,260	0	0	0	0	77,260					77,260
(内訳)	自動販売機電気料業者負担分	41,733				0	41,733				41,733
	施設利用料金収入補填	35,527				0	35,527				35,527
⑤自主事業による収入							182,802	51,614		234,416	234,416
(内訳)	参加者受講料						3,000	27,000		30,000	30,000
										0	0
	前期繰越収支差益充当						179,802	24,614		204,416	204,416
										0	0
収入小計	31,680,368	0	0	0	0	31,680,368	182,802	51,614	0	234,416	31,914,784

2 支出

費目	指定管理業務						自主事業				費目別 計
	管理運営業務	企画提案業務				(小計)					
		①企画展	②講習会	③地域連携	(小計)		①創造海岸	②初心者向け	(小計)		
報酬	2,311,794	124,290	24,858	24,858	174,006	2,485,800			0	2,485,800	
給料	2,081,184	1,314,432	985,824	985,824	3,286,080	5,367,264	109,536		109,536	5,476,800	
諸手当	860,627	465,849	326,027	326,027	1,117,903	1,978,530	40,377		40,377	2,018,907	
臨時雇賃金	2,151,944	0			0	2,151,944			0	2,151,944	
福利厚生費	887,341	322,921	227,635	227,635	778,191	1,665,532	25,469		25,469	1,691,001	
人件費(事務局分)	377,156				0	377,156	3,000		3,000	380,156	
旅費交通費		3,500			3,500	3,500			0	3,500	
会議費	0				0	0			0	0	
通信運搬費	195,016	32,453	0	0	32,453	227,469		0	0	227,469	
消耗品費	802,314	146,264	49,893	51,083	247,240	1,049,554	990	28,974	29,964	1,079,518	
印刷製本費	220,222	51,722		31,510	83,232	303,454			0	303,454	
燃料費	16,143				0	16,143			0	16,143	
光熱水費	1,467,957				0	1,467,957			0	1,467,957	
賃借料	465,468			0	0	465,468			0	465,468	
使用料(利用料金含む)	139,731	307,320	12,840	36,760	356,920	496,651	2,430	3,240	5,670	502,321	
保険料	9,460				0	9,460	0	0	0	9,460	
諸謝金		0	75,000	93,000	168,000	168,000	0	17,000	17,000	185,000	
租税公課	1,367,427				0	1,367,427			0	1,367,427	
負担金					0	0			0	0	
広告宣伝費					0	0			0	0	
雑費	232,494	0	9,600	29,994	39,594	272,088	0	2,400	2,400	274,488	
委託費	10,747,137				0	10,747,137			0	10,747,137	
修繕費	1,062,014				0	1,062,014			0	1,062,014	
事務局経費(人件費以外)	110,015				0	110,015	1,000		1,000	111,015	
支出合計	25,505,444	2,768,751	1,711,677	1,806,691	6,287,119	31,792,563	182,802	51,614	0	32,026,979	

3 収支

費 目	指定管理業務						自主事業				費目別 計
	管理運営業務	企画提案業務				(小計)					
		①企画展	②講習会	③地域連携	(小計)		①版画	②写真講座	③創造海岸	(小計)	
収 入	31,680,368	0	0	0	0	31,680,368	182,802	51,614	0	234,416	31,914,784
支 出	25,505,444	2,768,751	1,711,677	1,806,691	6,287,119	31,792,563	182,802	51,614	0	234,416	32,026,979
収 支	6,174,924	△ 2,768,751	△ 1,711,677	△ 1,806,691	△ 6,287,119	△ 112,195	0	0	0	0	-112,195

1 管理運営業務の収支内訳書

		積 算 内 訳	
(B) 支出合計			25,505,444
① 管理運営費			
項 目	人件費	・ 常勤職員（2人分） - 契約職員給与 2,081,184 円 - 諸手当 860,627 円 ・ 非常勤嘱託員（1人分） - 報酬 2,311,794 円 ・ 非常勤職員（3人分） - 賃金 2,151,944 円 ・ 福利厚生費 887,341 円	8,292,890
		・ 事務局人件費 377,156 円	377,156

※2 人件費には、報酬、賃金、手当のほか、社会保険料、福利厚生費などを含みます。

項

※6 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

※6 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

※7 経費の見積に当たって、令和元年10月以降の消費税及び地方消費税の税率は10%としてください。

※8 利用料金収入の見積に当たって、利用料金の額は現行の条例を前提としてください。

令和7年度 収支計算書（施設名：千葉市民ギャラリー・いなげ）

2 企画提案業務の収支内訳書

【企画展開催業務】

	内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計		0
項 目		

	積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計		2,768,751
項 目		
	・ 常勤職員 契約職員給与 1,314,432 円 諸手当 465,849 円	
人件費	・ 非常勤嘱託員 報酬 124,290 円	2,227,492
	・ 非常勤職員（監視業務従事） 賃金 0 円	
	・ 福利厚生費 322,921 円	
事務費・管理費	旅費交通費（作家との現地打合せ等） 3,500 通信運搬費（広報物発送、DM便） 32,453 消耗品費（展示用具、パネル等） 146,264 印刷製本費（ポスター等） 51,722 雑費（作家賄料等） 0	

	積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目		
委託費		
事業費	・ 諸謝金 企画展作家出品謝礼 0 円 （稲毛の歴史と文化展 0 円） 0	0
利用料金	・ 施設使用料 第1～3展示室 307,320 円	307,320
収支 (A)-(B)		△ 2,768,751

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、提案書様式第26-1号と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

令和7年度 収支計算書（施設名：千葉市民ギャラリー・いなげ）

2 企画提案業務の収支内訳書

【講習会、ワークショップ】

	内	訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			0
項			
目			

	積	算	内	訳	合計金額（円）
(B) 支出合計					1,711,677
項					
目					
	人件費	・常勤職員 契約職員給与 諸手当	985,824 円 326,027 円		1,564,344
		・非常勤嘱託員 報酬	24,858 円		
		・福利厚生費	227,635 円		
	事務費・管理費	通信運搬費（広報物発送、切手） 消耗品費（画用紙等） 雑費（講師等賄料）		0 49,893 9,600	

	積	算	内	訳	合計金額（円）
項					
目					
	委託費				
	事業費	・諸謝金 （春のスケッチ会 （秋のスケッチ会 （夏休み子ども美術講座	75,000 円 21,000 円） 21,000 円） 33,000 円）		75,000
	利用料金	・施設使用料 第1～3制作室	12,840 円		12,840
収支	(A)-(B)				△ 1,711,677

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、提案書様式第26-1号と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

令和7年度 収支計算書（施設名：千葉市民ギャラリー・いなげ）

2 企画提案業務の収支内訳書

【地域連携、地域人材育成、神谷別荘の保存・公開・活用業務】

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			0
項 目			

		積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計			1,806,691
項 目	人件費	・ 常勤職員	
		契約職員給与	985,824 円
		諸手当	326,027 円
			1,564,344
項 目	事務費・管理費	・ 非常勤嘱託員	
		報酬	24,858 円
		・ 福利厚生費	227,635 円
項 目		通信運搬費（切手等）	0
		消耗品費（画用紙等）	51,083
		印刷製本費（海気通信・チラシ印刷等）	31,510
		賃借料	0
項 目		雑費（講師等賄料）	29,994

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費		0
	事業費	・ 諸謝金 93,000 円 （いなげお話し会講師謝礼 14000 円） （夜灯出品作家謝礼 30000 円） （別荘活用事業謝礼 0 円） （いなげ八景水彩画コンクール審査謝礼 31500 円） （公民館連携事業謝礼 7000 円） （教職員実技講師謝礼 10500 円）	93,000
	利用料金	・ 施設使用料 第 1 ～ 3 制作室 36,760 円	36,760
	収 支 (A) - (B)		△ 1,806,691

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、提案書様式第26-1号と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

令和7年度 収支計算書（施設名：千葉市民ギャラリー・いなげ）

3 自主事業の収支内訳書

【創造海岸美術講座】

	内	収	合計金額（円）
(A) 収入合計			182,802
項	参加者受講料	OH! マイスタンプ 500円×6組＝3,000円	3,000
目	前期繰越収支差益充当		179,802

	積	算	内	収	合計金額（円）
(B) 支出合計					182,802
項	人件費		・常勤職員 契約職員給与 諸手当 ・福利厚生費 ・事務局人件費	109,536 円 40,377 円 25,469 円 3,000 円	178,382
目	事務費・管理費		通信運搬費（切手代等） 消耗品費（材料代等） 雑費（講師等賄料） 管理費（事務局経費）	0 円 990 円 0 円 1,000 円	1,990
	委託費				
	使用料				
	事業費		・諸謝金 講師謝礼金	0 円	0
	利用料金		・施設使用料	2,430 円	2,430
収支	(A)－(B)				0

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、提案書様式第26－1号と同様に記述してください。
- ※2 使用料には、自主事業により市に支払う占用料などを記述してください。
- ※3 事業費には、自主事業による出演料などを記述してください。
- ※4 利用料金には、自主事業により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※5 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

【初心者向け美術講座】

	内	収	合計金額（円）
(A) 収入合計			51,614
項	参加者受講料	水彩画：15,000円、フラワー：12,000円	27,000
目	前期繰越収支差益充当		24,614

	積	算	内	収	合計金額（円）
(B) 支出合計					51,614
項	人件費		創造海岸美術講座と合算		0
目	事務費・管理費		通信運搬費（切手代等） 消耗品費（材料代等） 雑費（講師等賄料）	0 円 28,974 円 2,400 円	31,374
	委託費				
	使用料				
	事業費		・諸謝金 講師謝礼金	17,000 円	17,000
	利用料金		・施設使用料	3,240 円	3,240
収支	(A)－(B)				0

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、提案書様式第26－1号と同様に記述してください。
- ※2 使用料には、自主事業により市に支払う占用料などを記述してください。
- ※3 事業費には、自主事業による出演料などを記述してください。
- ※4 利用料金には、自主事業により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※5 必要に応じて小区分を設定しても構いません。